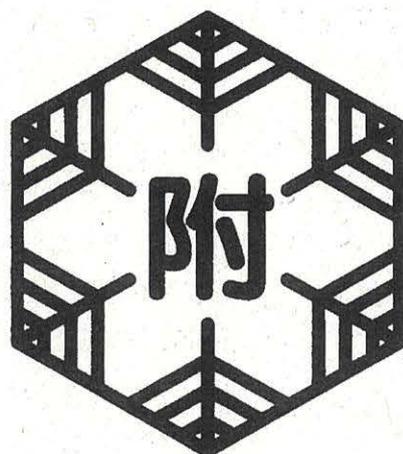


令和6年度

学校評価報告書



令和7年3月

富山大学教育学部附属特別支援学校

学校評価報告書 目次

1	教育理念、教育目標等	P 1
2	令和6年度 学校評価計画 (参考) R6 教育理念、学部目標とアドミッションポリシー・ディプロマポリシーとの位置関係	P 3
3	令和6年度 学校運営計画 (参考) R6 公開教育研究会 案内	P 5
4	重点課題等の取組について (参考) 年間指導計画	P 7 P 9
5	学校評価アンケート (1) 学校評価 保護者アンケートについて ・保護者アンケート分析結果について (2) 学校評価 教員アンケートについて ・教員アンケート分析結果について	P 11 P 15 P 16 P 31
6	令和6年度 学校行事等	P 32

資料

- ・第1回学校評議員会、第1回学校運営協議会(紙面開催)記録 P 36
- ・第2回学校運営委員会・第2回学校運営委員会記録 P 38

1 教育理念、教育目標等

(1) 教育理念

インクルーシブ教育システムの構築によって目指す共生社会に向け、児童生徒の自立と社会参加を広げ高め、社会的・職業的自立につながるように、キャリア発達を促す特別支援教育を推進する。

(2) 教育目標

健全な心身をもち、自分の力を発揮して、豊かに生きていくことのできる児童生徒を育成する。

－校訓－ 仲良く 進んで 力いっぱい

(3) 教育方針

- ・教師と児童生徒及び児童生徒相互の好ましい人間関係を育て、明るく健全な児童生徒の育成を図る。
- ・児童生徒の障害の状態及び能力、特性の的確な把握に努め、一人一人に応じた指導を行う。児童生徒の経験や興味・関心を重んじ、自主的・自発的に取り組むことのできる学習内容を設定する。
- ・学校生活全体における教育環境を整え、日常生活の指導の充実を図る。

(4) 学校経営計画

ア 学校経営方針

- ・各教員の主体的な授業研究・指導実践を学校経営の中核に据え、社会のニーズに応じた先導的教育実践に取り組む。

イ 校務運営の充実

- ・小学部、中学部、高等部及び校務分掌部の連携を図る中で、教職員相互の理解と信頼に基づいた全校協力体制を確立する。
- ・校務分掌業務のスリム化・効率化を図り、校務運営において各自の責任ある行動を根幹として職務を遂行する。

ウ 大学の附属学校としての使命

- ・学生の教育実習や介護等体験、演習の場として、知的障害教育の実際について体験する機会を提供し、教師としての資質や実践的能力を育成する。
- ・教職大学院の研究協力校として実践的に学ぶ場を院生に提供し、将来のスクールリーダーとしての能力を育成する。
- ・知的障害教育の理論及び実践に関する研究を推進して、特別支援教育の発展に寄与する。

エ 教育活動の充実

- ・ 系統的・発展的な学習計画を作成し、教育理念・教育目標の達成に向けた指導の一貫性を図る。
- ・ 児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた目標・内容を設定し、効果的な方法を工夫しながら指導を行う。
- ・ 物理的・人的な支援環境を整え、児童生徒の自立的・主体的な活動・参加を促す。
- ・ 教科・領域の目標の達成に向けて取り組むとともに、児童生徒のキャリア発達、家庭や地域生活を視野に入れた指導を行う。
- ・ 個別の教育支援計画や個別の指導計画を作成し、それを効果的に活用しながら家庭や地域の関係機関と連携して支援を進める。

オ 教職員の専門性の向上

- ・ 児童生徒の・保護者・教員のウェルビーイングを実現する学校を目指して、次の三つの視点から実践的な実践テーマを設定し、各自が主体的に実践に取り組むとともに、少人数の学部縦割りグループによる定期的な検討会等により相互に学び合うことで、専門職としての資質の向上を図る。

【三つの視点】

- ・ 健やかな体の育成、スポーツを通じた豊かな心身の育成
 - ・ 教育DXの推進・デジタル人材の育成
 - ・ 指導体制・ICT環境の整備、教育研究基盤の強化
- ・ GIGAスクール推進や情報活用能力の育成に関する研修等の現職教育を充実し、教職員の専門性の向上を図る。

令和6年度 学校運営に関する評価計画と実際

	校 内		評議委員会等
	計 画	実 際	
4月	学校運営に関する共通理解 ・学部目標具体化研修会 学校運営計画の確認 ・重点課題等についての共通理解	学校運営に関する共通理解 ・学部目標具体化研修会 学校運営計画の確認 ・重点課題等についての共通理解	
5月			
6月			
7月	○中間評価の実施 (保護者・教員アンケート)		◎第1回学校評議委員会(紙面開催) ・今年度の取組計画について
8月	◆学校評価委員会 ・集計結果の考察、改善案の検討	○前期評価の実施 (保護者・教員アンケート)	
9月	○アンケート結果と改善案の公表 (PTA執行部会、クラスルーム、HP)		
10月	・取組改善の推進		
11月			
12月	○年度末評価の実施 (保護者・教員アンケート)	○後期評価の実施 (保護者・教員アンケート)	
1月	◆学校評価委員会 ・集計結果の考察、改善案の検討		
2月	○アンケート結果と改善案の公表 (PTA執行部会、クラスルーム、HP) ◆学校評価委員会	◆学校評価委員会 ・集計結果の考察、改善案の検討 ・次年度の重点課題検討 ○アンケート結果と改善案の公表 (クラスルーム、HP)	◎第2回学校評議委員会 ・今年度の取組と次年度の課題
3月	学校運営計画(案)の確認 ・重点課題等についての共通理解	学校運営計画(案)の確認 学校教育目標、学部目標の検討の機会 の設定	□附属学校自己点検評価委員会 ・今年度の取組と次年度の課題

R6 教育理念、教育目標、学部目標とアドミッションポリシー・ディプロマポリシーとの位置関係

＜教育理念＞ インクルーシブ教育システムの構築によって目指す共生社会に向け、児童生徒の自立と社会参加を広げ高め、社会的・職業的自立につながるよう、キャリア発達を促す特別支援教育を推進する。

＜教育目標＞ 健全な心身を持ち、自分の力を発揮して、豊かに生きていくことのできる児童生徒を育成する。

＜アドミッションポリシー＞
小学部入学にあたっては、必要なことを自分でやろうとする気持ちや、周りへの興味・関心をもととする幼児。

小学部	＜目指す児童像＞	学校・家庭・地域で主体的に活動する子ども
	＜学部目標＞	<ul style="list-style-type: none"> ・健康で元気よく活動できる体をつくる ・身の回りのことを一人でできる ・友達と一緒に仲良く活動する ・楽しい活動に取り組む中で自分で考えたり選んだりして行動する

＜ディプロマポリシー＞
小学部卒業にあたっては、健康で明るく、前向きに生活し、集団の中で友達と協力する楽しさや共に学ぶ喜びを味わおうとする児童。

＜アドミッションポリシー＞
中学部入学にあたっては、健康で明るく、前向きに生活し、集団の中で友達と協力する楽しさや共に学ぶ喜びを味わおうとする児童。

中学部	＜目指す生徒像＞	学校・家庭・地域での人と関わりの中で主体的に活動する子ども
	＜学部目標＞	<ul style="list-style-type: none"> ・健康な体と明るい心をつくる ・自分のことは自分でする ・友達と進んで協力する ・目標を立てて最後まで取り組む

＜ディプロマポリシー＞
中学部卒業にあたっては、心身の健康を保つとともに、友達と積極的にかかわる中で、自分で選択しながら豊かな学校・家庭・地域生活を送ろうとする生徒。

＜アドミッションポリシー＞
高等部入学にあたっては、心身の健康を保つとともに、友達と積極的にかかわる中で、自分で選択しながら豊かな学校・家庭・地域生活を送ろうとする生徒。

高等部	＜目指す生徒像＞	豊かな社会生活を送ることができる子ども
	＜学部目標＞	<ul style="list-style-type: none"> ・健康な体と明るく強い心をつくる ・社会のルールとマナーを理解し、行動できる ・他者への思いやりの気持ちを持ち、望ましい人間関係をつくる ・自分で考えたり、決めたりして前向きに活動する

＜ディプロマポリシー＞
高等部卒業にあたっては、心身の健康を保つとともに、他者と積極的にかかわる中で、自分で決めながら豊かな社会生活を送ることができる生徒。

令和6年度 学校運営計画

家庭・地域との連携

・働く、暮らす、遊ぶの視点で目標設定と実践

ウェルビーイングを実現する学校づくり

・「健やかな体の育成」「教育DXの推進」「指導体制・ICT環境整備」の視点から縦割り小グループ等による実践・検討

子供の主体的な学びを実現する授業づくり

本校の使命

- ・知的障害教育の実践
- ・学生の育成
- ・特別支援教育の研究推進(研究開発、教員研修)

富山大学中期目標・中期計画に基づいた教育実践

- ・大学・学部との連携
大学の教員と連携し、教員養成、教員の資質向上
- ・学校運営と教育内容
先導的・実践的授業の取組
- ・地域社会との連携
地域のモデル校として地域の研修会等、ニーズに寄与

教育理念

インクルーシブ教育システムの構築によって目指す共生社会に向け、児童生徒の自立と社会参加を広げ高め、児童生徒の社会的・職業的自立につながるよう、キャリア発達を促す特別支援教育を推進する

教育目標 健全な心身を持ち、自分の力を発揮して、豊かに生きていくことのできる児童生徒を育成する

重点課題	A 教育課程・教育活動	系統的な計画や教科の視点に基づく授業実践	B 働き方改革・業務改善	ウェルビーイングの向上を目指した取組
		<ul style="list-style-type: none"> ・系統的な学習計画の見直し(国語、数学) ・教科等のねらいを明確にした学習計画の見直し(生活単元学習等) ・育てたい力を見据えた総合的な学習及び総合的な探究の実践 		<ul style="list-style-type: none"> ・校務のDCAPサイクル化、業務スケジュール等の見直し ・授業準備のための時間確保 ・教師間の情報交換・情報共有の充実

課題	【小学部】 ・交流学习の方法 ・中学部への接続 ・生活単元学習 ・実態に応じたTT	教務部		学校生活支援部		情報部	地域生活支援部		研究・研修部
		教務	教育実習等	保健・給食・美化	生徒指導		進路指導	教育相談	
	【中学部】 ・校外学習の目的 ・進路学習の方法 ・総合的な学習の充実 ・マイチャレ目標共有	<ul style="list-style-type: none"> ◆TOFUプランのスムーズな実施 ・年間スケジュール ◆作品展 ・額装の有無 ・出展の承諾 	<ul style="list-style-type: none"> ◆大幅な時間削減 ・削減案での実習の実施 ◆指導案の作成 ・作成スケジュール ◆実習録の記述 ・枚数、内容 ・教員のコメントの記載 	<ul style="list-style-type: none"> ◆配信による情報提供の工夫 ・内容量の調節 ・読みやすい様式 ◆校内環境整備 ・洗面所の排水溝 ・清掃物品 	<ul style="list-style-type: none"> ◆より実践的な避難訓練の在り方 ・実施時期 ・内容 ◆不審者対策についての安全指導の充実 ・教員の対応 ・児童生徒の対応 	<ul style="list-style-type: none"> ◆グループセッションに代るグループウェアについて ◆ホームページの掲載内容の適正化 ◆classroomの活用 ・情報の整理 ・保護者への情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> ◆進路学習の在り方 ・次の学部への接続(児童生徒、保護者) ◆就業体験の在り方 ・育てたい力の共通理解 ・保護者への情報提供と丁寧な説明 	<ul style="list-style-type: none"> ◆各種検査の活用 ・支援や学習への活用 ◆スクールカウンセラーとの連携の強化 ・参観計画 ・活用の案内配布 ◆附属学校園のインクルーシブ教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ◆小グループによる研究の推進 ・部会の期日設定 ・全体での情報共有 ◆公開教育研究までの見通し ・年間計画等の共通理解
	【高等部】 ・各教科でのDC実践 ・進路学習の在り方 ・総合的な探究の充実 ・作業学習の在り方								

令和6年度 公開教育研究会

研究テーマ ウェルビーイングを実現する学校づくり(1年次)

第4期教育振興基本計画(文部科学省)の中で、「日本社会に根差した「調和と協調」に基づくウェルビーイングを教育を通じて向上させていくことが求められており、子供たちのウェルビーイングを高めるためには教師をはじめとする学校全体のウェルビーイングが重要」であると明記され、ウェルビーイングは、これからの社会を生きる児童生徒や教師にとって重要なキーワードとなっています。

本研究会では、第4期教育振興基本計画の16の目標より、本校の現状から優先して実践すべき3つのテーマを設定し、知的障害のある児童生徒の日本社会に根差したウェルビーイングの向上を目指して実践した事例についてポスター発表等を通じて報告させていただきます。

●研究部会・ポスター発表

目標3部会

健やかな体の育成
スポーツを通じた豊かな心身の育成

a.食育グループ

食育を通したウェルビーイング向上の取組

b.外部専門家との連携グループ

OTと連携した支援の実践

c.豊かな心身の育成グループ

子どもたちの心身が豊かになるための
支援の在り方について

目標11部会

教育DXの推進
デジタル人材の育成

a.DC教育体系表グループ

知的障害をもつ児童生徒へのDC教育
～学部間・系統性・縦断的・保護者支援～

b.ICT、生成AIグループ

ICT機器や生成AIを活用した
情報活用能力の育成

c.校務DX

校務支援ツールの整理と活用について

目標12部会

指導体制、ICT環境の整備
教育研究基盤の整備

a.生単系統性グループ

小学部・中学部・高等部の系統性を
大切に学習内容表の作成(生単)

b.国語算数(数学)グループ

国語・算数(数学)のアセスメントや
学習目標の系統性の検討

c.教員wellbeing

教員がウェルビーイングの実現を
実感できる学校研究について

●プログラム

13:45 受付

14:00

全体会

校長挨拶・来賓紹介・激励の言葉・研究概要※

14:45

ポスター発表①

目標3部会

a.食育グループ

目標11部会

a.DC教育体系表グループ

目標12部会

a.生単系統性グループ

15:15

ポスター発表②

b.外部専門家連携グループ
c.豊かな心身の育成グループb.ICT、生成AIグループ
※c.校務DXについては、
研究概要説明で報告します。b.国語算数(数学)グループ
※c.教員wellbeingについては、
研究概要説明で報告します。書籍
販売

15:50

講演

ウェルビーイングを実現する学校づくり

島根県立大学人間文化学部
西村 健一 教授

17:00終了

2024(令和6)年

12/13(金)

14:00-17:00

場所 富山大学教育学部附属特別支援学校

資料代 500円

(当日受付にてお支払いください)

参加
申込

・左記のQRコードから申込をしてください。
・参加人数制限はありません。

申込受付期限 11月29日(金)

主催 富山大学教育学部附属特別支援学校

後援 富山県教育委員会

富山県特別支援教育研究会

富山県特別支援教育知的障害教育研究協議会

日本教育公務員弘済会富山支部

【問い合わせ】

富山大学教育学部附属特別支援学校 〒930-8556 富山県富山市五艘1300 担当:教頭(脊戸)
TEL(076)445-2809 FAX(076)445-2811 mail:fzksnes@edu.u-toyama.ac.jp

令和6年度 重点課題等の取組について

1 重点課題についての取組				資料等
		主な取組（予定）	・取組の実際 ▲課題 ⇒次年度の取組案	
A 教育課程・教育活動	教科の系統的な計画や授業実践の視点に基づく	① 系統的な学習計画の見直し（国語、算数）	・アセスメントや学習目標の系統性の検討 ⇒改善を継続、改善した内容での授業実践	資料②
		② 教科等のねらいを明確にした学習計画の見直し（生活単元学習等）	・各教科のねらいや内容の記載、系統性の検討 ⇒改善した内容での授業実践	
		③ 育てたい力を見据えた総合的な学習及び総合的な探究の実践	・「調べて、まとめて、発表する」活動の展開 ⇒「学びの主体者」である生徒自身の主体的な取組へ	スライド
B 働き方改革・業務改善	ウェルビーイングの向上を目指した取組	① 校務のDCAPサイクル化、 業務スケジュール等の見直し	・実施後のアンケートから次年度の改善点を明確にした次年度の申し送り	
		② 授業準備のための時間の確保	▲指定の時間内での会議等の進め方 ⇒終了時刻を設定し、時間を意識した取組 ▲各自の業務への所要時間 ⇒内容・方法の見直し等	
		③ 教師間の情報交換・情報共有の充実	▲「授業打ち合わせの日」の有効活用 ⇒3観点の目標の検討や共有の機会を設定	

2 各学部及び分掌での取組

実践項目		主な取組（予定）	・取組の実際 ▲課題 ⇒次年度の取組案
1	各学部	小学部 附属小学校との交流学習の方法	・対面に加え、オンラインやclassroom上での情報交換 ・5月、10月は対面にて実施。9月畑の様子、12月芋の調理の様子をclassroomに投稿した。今後も継続していけるとよい。
		中学部 進路学習の方法	・就業体験期間と内容の見直し ・中3事業所見学の実施 ・行事に追われず落ち着いて学習に臨むことができた。6月に実施した授業参観も好評であった。
		高等部 各教科でのDC教育の実践	・年間指導計画を年度当初に確認 ▲年間指導計画の進捗状況と合わせて、DC教育の観点を踏まえた学習についても確認が必要
2	教務部	教務 TOFUプランのスムーズな実施	・前年度末に立案した計画で、実施するところからスタート ・教員へのアンケート結果を踏まえ、次年度に向けてのスケジュールを計画予定。
		作品展	①承諾書提出業務の改善 ②展示方法等の改善 ①年度初めに「校外への個人情報提供同意書」にて一括確認。 ②展示方法の画像による申し送り。額等の保管場所の周知。
	教育実習	在校時間の大幅な削減	①事前指導の方法の工夫 ②担当授業数の調整 ①8月に事前指導を実施し、指導案の作成を開始。 ②実地授業を1教科に削減、実習生同士の検討時間を増大。 ※①と②により、17時退勤で実施できた。
		指導案の作成	①「単元について」8月作成 ②適宜、指導教員が補足 ・授業日の間際に大きな変更をすることなく、起案、修正を行うことができた。
3	学校生活支援部	保健給食美化 配信による情報提供の工夫	不定期配信に変更 ・毎月の配信より負担が減少した。 ⇒Googleサイトの移行に向けて起案方法を検討する。
		校内環境整備	・洗面所排水溝掃除、カーテンの洗濯、ごみ箱・スリッパの洗浄について ・夏季休業中に実施してほしい業務について保健主事より用務員へ依頼して実施。
	生徒指導	より実践的な避難訓練の在り方	①初回の実施時期を早める。 ②防災教室を各学部で実施 ①昨年より1か月早め、5月中旬に実施。▲担当者の準備が過密となった。 ②事前事後学習は、児童生徒の実態に応じて各学部で実施。
4	情報部	グループセッション代替グループウェア	Google、teamsなど既存のものを使用する方法の模索 ・Googleをメインに使用を開始。チャットについてはteamsを使用する。
		ホームページの掲載内容の適正化	著作権侵害の防止（各種たより、画像使用への留意） ・保健だより、給食だよりのHP掲載を取りやめた。授業以外で使用するものについて著作権フリーの画像使用の呼び掛けを行った。
		classroomの活用	①classroomの精選、 ②アップロード方法についての保護者への説明 ①保護者にアンケートを実施してclassroom使用の傾向を把握し、classroomを整理した。 ②5月に紙面配布し、父親の会の研修会でも説明を行った。
5	地域生活支援部	進路指導の在り方	小学部保護者向けに中学部の作業学習の見学日を設定 ・6月の中学部授業参観日に、小6保護者の参観を計画した。
		就業体験の在り方	・就業体験の実施と期間の変更 ・中学部 春季就業体験なし、中3 校外就業体験なし ・高等部 春季就業体験を2週間に変更した。
	教育相談	各種検査の活用	・検査結果の校内周知の機会設定 ・検査後、各学部で結果を周知する機会を設けた。
		スクールカウンセラーとの連携の強化	・参観計画立案、保護者への案内、教員への勧め等の実施 ・短時間で気軽に相談する教員の増加 ・生徒自身や保護者の相談もあり
6	研修部	研究 小グループによる研究の推進	①部会の開催日の事前設定 ②中間報告会の実施 ①月2回開催することとし、行事予定に明記。グループ裁量で実践を進められた。 ②中間報告会の実施により、他グループの実践や助言について共有できた。
		公開教育研究会までの見通し	・年間計画についての早めの周知 ・年度初めの研究全体会にて、今年度の予定について周知し、共通理解のもとで進めることができた。

カ 年間学習指導計画

① 小学部

注) 【】は学習内容に関連する基になる教科

		4	5	6	7	9	
教科別の指導	国語	A	名前はななに(身近な物や人の名前)・平仮名を読もう	様子や動作を言葉で言い表そう・平仮名で書こう			
		B	自分のことを話そう・片仮名を読もう	気持ちや動作、様子を言葉で言い表そう・片仮名で書こう			
		C	自分のことを話そう・友達のことを知ろう・漢字を読もう	気持ちや動作、様子を言葉を使って文で表そう・漢字で書こう			
	算数	1段階	数算の基礎、組み合わせよう(形、色、分割した絵、関連の深いものなど)	数と計算、数えてみよう(5までの数、数順、一対一対応、問われた数)	測定、つをくらべてみよう(ある・ない、多い・少ない、大きい・小さいなど)		
		2段階	数と計算、数えてみよう(10までの数、数詞どもの対応、数の大小)	測定、時刻・時計を読もう(正時、半、何時何分)	図形、形を知ろう(丸、三角、四角)		
		3段階	数と計算、数えてみよう(100までの数、10のまとまり、いろいろな数え方、分配、等分、比較など)	測定、時刻と生活を結び付けよう(時間の単位と関係性)	図形、形の特徴を知ろう、測ってみよう(三角形、四角形、組み合わせ、分解、角の番目など)		
	音楽	低学年	歌おう!踊ろう!歌唱:校歌・手遊び歌 パネルシアターを楽しもう 鑑賞:おしぎなホケット☆☆/ホシホケット/ほしべこあむむし・起こしましよ	季節の歌を歌おう 歌唱:かたつむり☆/うみ☆/おんまはみんな☆☆ リズムを感じて唄らしてみよう(パドルドラム・ハンドドラムなど) 音楽づくり:大きなたいこ☆/あいたい☆☆/ためぎのたいこ☆☆			
		高学年	リズムに合わせて歌って踊ろう(ダンス・手話など) 身体表現:輝線は続くよ...☆/新しいね☆/世界中の子ども...☆ リズム遊びをしよう 音楽づくり:四分音符、四分休符	ドレミで歌おう・季節の歌を歌おう1 歌唱:きらきら星☆☆/ゆかいなまきば☆☆☆/ドレミのうた☆☆ 旋律を演奏しよう(キーボード、木琴、鉄琴など) 器楽:きらきら星☆☆☆/オーラリー☆☆☆/かえるの合唱☆☆☆			
	図画工作	1・2年	作ってみよう 題材:車/かえる/ていねいぼりなど 道具:お花紙、紙テープ、クレヨン等	水彩道具を使って描こう 題材:果物/好きな形・物など 技法:スタンプ、貼り絵、ステンシル		紙粘土で作ろう 題材:電箱/好きな形・動物・ 道具:ビーズ、モール	
		3・4年	水彩道具を使ってよく見て描こう 題材:水族館、動物園、乗り物など 技法:ちぎり絵、ぼかし絵	カラー粘土で作ろう/ステンシル版画をしよう 題材:水族館、動物園、乗り物など 道具:型、へら、ばれん、ローラー		いろいろな素材で作ろう 題材:ランプ、帽子 技法:コラージュ/張り子	
		5・6年	そっくりに描こう 題材:植物、動物、自分の顔 技法:混色、点描	作ってみよう(キット工作) 素材:木/粘土 題材:写真立て・小物入れ/万年カレンダー 道具:金づち、くぎ、ボンド		版画をしよう 技法:タックシール/紙版画 道具:ばれん、ローラー	
		全学年	自分の作品の良さを見付けたり、友達の作品の良さを聞いたりしよう。【DC2.4】				
体育	低学年	体づくり運動をしよう (ラジオ体操・歩く・走る・集まりっこ)	体づくり運動をしよう (またぐ・跳ぶ・縄跳び)				
	高学年	陸上運動をしよう (短距離走・リレー・ハードル走)	器械運動をしよう マット/平均台/跳び箱 技法:手押し車、川跳び、前転、壁のぼり倒立、開脚前転・バランス		水遊び・水泳		
特別の教科 道徳	低学年	気持ちの良い挨拶をしよう 約束やままりを守ろう【DC1.1】	よいと思うことをしよう【DC1.2】 身近な人に親切にしよう 身近な自然や動植物に親しもう				
	高学年	気持ちの良い挨拶や言葉遣いをしよう 約束や社会のままりを守ろう【DC1.2】	よいと思うことを進んでしよう 相手のことを思いやり、親切にしよう【DC1.3】 自然のすばらしさを感じ、自然や動植物を大切にしよう				
各教科等を 合わせた指導	日常生活の指導	基本的な生活習慣(衣服の着脱、洗顔、手洗い、排せつ、食事、歯磨き、身体の成長など)【生、国、体、自】 挨拶【生、国、自】 持ち物の整理【DC1.2生、国、算、体、自】					
	遊びの 指導	低学年	みんなで遊ぼう【生、音、体、自】 キャスターボード/パラシュート/ボール・風船など		触って・感じて遊んでみよう【生、国、国、体、自】 紙・砂・水など ※砂は暑さを避けて9、10月に実施		
		高学年	みんなで遊ぼう【国、体、自】 みんなが列車/みんなで遊ぶゲーム/だるまさんが転んだ		ペアチームで協力して遊ぼう【国、体、自】 アークくくり/マット運び/ボール運びゲーム 鬼ごっこをしよう【国、算、体、自】 【生活安全・交通安全】 【生活安全・交通安全】		
	キッズ タイム	全体	友達と一緒に身体を動かそう【生・国・算・体・自】 並んで歩こう、集合ゲーム、〇〇を集めようなど		リズムに乗って踊ろう【音、体、自】 簡単なルールを守ってゲームしよう【生、国、算、体、自】 虫取り、魚釣り、玉入れなど		
	生活単元 学習	1・2年	新しい、2年生 【生活安全・交通安全】 【生活安全・交通安全】	体を見付けよう 【生活安全・交通安全】 【生活安全・交通安全】	みんなで遊ぼう 【生活安全・交通安全】 【生活安全・交通安全】	自分でやってみよう 【生活安全・交通安全】 【生活安全・交通安全】	お手伝いをしよう 【生活安全・交通安全】 【生活安全・交通安全】
		2年	ゲームをしよう【生・遊び、お人形の関わり、交通安全】 【生活安全・交通安全】	体を見付けよう 【生活安全・交通安全】 【生活安全・交通安全】	安全な生活を送ろう 【生活安全・交通安全】 【生活安全・交通安全】	自分でやってみよう 【生活安全・交通安全】 【生活安全・交通安全】	お手伝いをしよう 【生活安全・交通安全】 【生活安全・交通安全】
3・4年		新しい、4年生 【生活安全・交通安全】 【生活安全・交通安全】	体を見付けよう 【生活安全・交通安全】 【生活安全・交通安全】	安全な生活を送ろう 【生活安全・交通安全】 【生活安全・交通安全】	自分でやってみよう 【生活安全・交通安全】 【生活安全・交通安全】	お手伝いをしよう 【生活安全・交通安全】 【生活安全・交通安全】	
5・6年		新しい、6年生 【生活安全・交通安全】 【生活安全・交通安全】	体を見付けよう 【生活安全・交通安全】 【生活安全・交通安全】	自分の街を知ろう/修学旅行に行こう 【生活安全・交通安全】 【生活安全・交通安全】	自分でやってみよう 【生活安全・交通安全】 【生活安全・交通安全】	お手伝いをしよう 【生活安全・交通安全】 【生活安全・交通安全】	
領域別の 指導	特別活動	入学式 始業式等 交通安全教室 運動会 避難訓練 終業式					
	学部活動	歓迎会	歩行会 校外学習(全体)	校外学習(学級) 修学旅行 休み前集会		夏休み集会	
	児童生徒会	係活動・掲示板作り・交流及び共同学習(3~6学年)、チャレンジ発表会 運動・給食委員会、美化・保健委員会、報道委員会、図書・生活委員会、児童生徒会執行部、児童生徒徒総会、全校集会					
	自立活動	健康の保持 心理的な安定 人間関係の形成 環境の把握 身体の動き コミュニケーション					
DC教育	全体	Chromebookについて知ろう(約束、持ち方、持ち帰る日、置き場所、使い方など) 【DC1.2 特・学級活動、自】		Chromebookを使ってみよう(classroom/閲覧、投稿など) 【DC2.4 特・学部活動、生、自】 みんなで発表しよう(発表の仕方など) 【DC2.4 特・学部活動】		どこまで読んでいるの?(先生とのやり取り) 【DC2.3 生、自】	
	4年~	Chromebookの使い方を知ろう(約束、使い方、充電・使用時間など) 【DC1 自】		Chromebookを使ってみよう(写真撮影、投稿など) 【DC2.4 特・学級活動、生、自】			
	6領域	DC1メディアバランス DC2プライバシーとセキュリティ DC3デジタル足あととアイデンティティ DC4対人関係とコミュニケーション DC5ネットいじめ、オンライントラブル					

② 中学部 学習指導計画

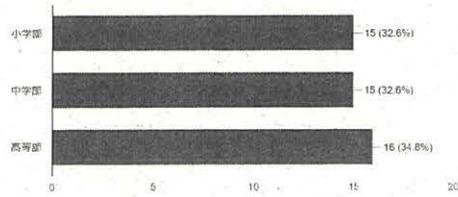
※注1) 1は学習内容に関連する基になる教科。

		4	5	6	7	9	10	
教科別の指導	国語	I	自己紹介をしよう、友達や先生の名前を覚えよう (丁寧語、挨拶、自分・家族・友達・先生の名前、自分のことについて紹介する)	経験したことや行事の感想を表そう、発表しあおう (思い出作文、簡単な手紙などを含む)			興味・関心のあることを1冊の課題図書や児童書を書き出そう(年間)	
		II	自己紹介をしよう、友達・先生を知ろう (挨拶、家族、趣味などインタビューをする、メモに取る、整理してまとめる(敬語、電話の応対含む))	体験、経験したことを書く、発表しあおう (感想文、近況報告、簡単な礼状などを含む)			文章を読んだり発表しあおう 手紙や葉書を書いて出そう	
	数学	I	生活の中の数を知ろう 数と計算 (1000までの数、2位数の加法及び減法、3位数の数系列、順序、大小、計算機の利用)		図形に触れよう (直線、基本的な図形を書く、図形を構成する要素 直角、頂点、辺、面という用語)		身近なものを比べてみ、 (重さの大きさ、長さの比較)	
		II	生活の中の数を知ろう・計算しよう 数と計算 (4位数までの十進位取り記数法、3位数の加法と減法、乗法、除法、小数、分数)		図形を知ろう (平行や垂直、円や球・面積の単位と測定、角の大きさ)		身近なものを比べてみ、 (測定、長さやかさ、重さ)	
	音楽	友達と一緒に歌おう 歌謡：『飛鳥伝説』・校歌・ふるさと／『こいのぼり』／おぼろ月夜等	友達と一緒に表現しよう(器楽、身体表現／音楽づくり／鑑賞) 器楽：さくらさくら／指の声／秋風の歌等 身体表現：ボディパーカッション・リズム打ち／音楽づくり／鑑賞：クラシック、オペラ等			日本や世界の音楽に興味をもとう 歌謡(日本の音楽)・民謡・童謡・身体表現(劇本)		
	美術	『カラーペンで表現しよう』 題材：鳥・動物・生き物／花 素材：マスキングテープ、新聞、広告、折り紙、季節の葉、葉、ボタン、綿、ビーズなど	『工夫して表現しよう(平面)』 画法：版画/砂(カラーサンド)/水墨画 など 技法：多色、スクリーンボードにシボをかける、映し写り、濃縮など	『想像したことを表現しよう(立体)』 題材：身近な立体物 素材：銅板レリーフ/ワイヤー/粘土 など		知っているものを考えて、 題材：身近な立体物 技法：銅板レリーフ、ワイヤー、銅板レリーフなど		
	保健体育	保健分野	人との関わり方について知ろう【DC2、4】 (プライベートゾーン、パーソナルスペース)	思春期の体の変化について知ろう (プライベートゾーン、男性と女性の体の仕組み)			健康な生活について知ろう (生活リズム、運動)	
		体育分野	友達と一緒に体づくりをしよう(集団行動、ラジオ体操、ストレッチ運動など) 陸上競技をしよう 走る・短距離走、ハードル走 投げる・ボール投げ 跳ぶ・走り幅跳び など		水泳をしよう	フライングディスク (アキュラシー、ディスタンス、アルティメット)	球技をしよう(ネット型/ネット型：卓球、バドミントン、ベースボール型：キック)	
	外国語	英語の言葉覚えよう(ABCアルファベット、天気、曜日、日付)(数、形、色/大きさ)(食、物、洋服、生活用品) 英語で話そう(挨拶、自己紹介、買い物、食事) 英語で遊ぼう(Bingo) (いたる/マシンのゲーム/ジェスチャーゲーム) 英語で歌おう(The Alphabet song/Hello song、Goodbye song)(Head、shoulders、knees and toes、Today is Monday、BINGO) 英語で読もう、基ここの絵本を、名前、地名)絵本を讀もう・英語で演じよう(はらへこめおぼろ月夜、こいのぼり、大きなかぶ)					英語の言葉を覚えよう(英語で話そう/英語で歌おう/英語で読もう、基ここの絵本を、名前、地名)絵本を讀もう・英語で演じよう(はらへこめおぼろ月夜、こいのぼり、大きなかぶ)	
	情報	準備・片付けをしよう マナーを知ろう・考えよう タイピングの練習をしよう	パソコンを使って調べたことを発表しよう (インターネットの検索、画像や動画の使い方、画像の加工、アプリケーションソフトの使い方、コピーペーストの使い方)	タブレット端末を体験しよう (micro:bit/viscuit/Scratch)			準備・片付けをしよう マナーを知ろう・考えよう タイピングの練習をしよう	
道徳	教育活動全体を通して指導(自分自身に関すること【DC1、2】、他人のたのしみに関すること【DC1、4、5】、自然や崇高なものとのかかわりに関すること、)					集団や社会とのかかわり		
各教科等を合わせた指導	日常生活の指導	清潔・身だしなみ【保健、理科】、食事の配膳・マナー【保健、職業】、清掃【国語、職業】、持ち物の管理【国語、数学】、チャレンジ活動					(お手伝い)課題、運動	
	生活単元学習	全学年	運動の楽しさを体験しよう【社会(生活場面と向き合い)】、毎日の生活リズム・リズムを知ろう【社会(地域の安全)、我が国の地理や歴史、外国の様々な文化や生活の様子を知る】、自然や崇高なものとのかかわりに関すること【社会(自然や環境の大切さ)】、自分や他人の思いや気持ちを知る【社会(生活場面と向き合い)】、自分や他人の思いや気持ちを知る【社会(生活場面と向き合い)】、自分や他人の思いや気持ちを知る【社会(生活場面と向き合い)】					学習発表会を成功させよう
		1年	新しい学校・学年を知ろう 【社会(生活場面と向き合い)】	運動の楽しさを体験しよう 【社会(生活場面と向き合い)】、職業(情報機器の活用)、家庭(家族の役割と手紙のやり取り)	宿習学習に行こう 【社会(生活場面と向き合い)】、理科(身の回りの生物)	家庭でできることを考えよう 【社会(生活場面と向き合い)】、理科(身の回りの生物)	友達と出掛けたら 【社会(生活場面と向き合い)】、公共施設(図書館)の活用、職業(情報機器の活用)、家庭(家族の役割と手紙のやり取り)	運動の楽しさを体験しよう 【社会(生活場面と向き合い)】、職業(情報機器の活用)、家庭(家族の役割と手紙のやり取り)
		2年	自分のことについて発表しよう 【社会(生活場面と向き合い)】、理科(身の回りの生物)	友達がいっぱいについて考えよう 【社会(生活場面と向き合い)】、職業(情報機器の活用)、家庭(家族の役割と手紙のやり取り)	宿習学習に行こう 【社会(生活場面と向き合い)】、理科(身の回りの生物)	外出の計画を立てよう 【社会(生活場面と向き合い)】、理科(身の回りの生物)	友達と出掛けたら 【社会(生活場面と向き合い)】、公共施設(図書館)の活用、職業(情報機器の活用)、家庭(家族の役割と手紙のやり取り)	運動の楽しさを体験しよう 【社会(生活場面と向き合い)】、職業(情報機器の活用)、家庭(家族の役割と手紙のやり取り)
	3年	自分のことについて考えよう 【社会(生活場面と向き合い)】、理科(身の回りの生物)	夢や理想について考えよう 【社会(生活場面と向き合い)】、職業(情報機器の活用)、家庭(家族の役割と手紙のやり取り)	特許取得について調べて社会で活躍しよう 【社会(生活場面と向き合い)】、理科(身の回りの生物)	いろいろな国を知ろう 【社会(生活場面と向き合い)】、理科(身の回りの生物)	友達と出掛けたら 【社会(生活場面と向き合い)】、公共施設(図書館)の活用、職業(情報機器の活用)、家庭(家族の役割と手紙のやり取り)	運動の楽しさを体験しよう 【社会(生活場面と向き合い)】、職業(情報機器の活用)、家庭(家族の役割と手紙のやり取り)	
	就業体験	在学就業体験を見よう					秋季	
	作業学習	縫製	基礎技術を身に付けよう (道具の名称、糸の始末、運針、ミシン、アイロンの扱い方)					学習発表会の準備をしよう
		リサイクル	基礎技術を身に付けよう (はさみ、テープ、のり、空き缶つぶし機などの扱い方) 生活の中のリサイクルについて知ろう					製品の準備、販売の練習など
		クリーニング	基礎技術を身に付けよう 洗濯物量(タオル、Tシャツなど)、洗濯物の配達・回収、洗濯機での洗濯、洗濯物干し					学習発表会の準備をしよう 販売の練習
	領域別の指導	特別活動	学校行事	入学式、始業式等、交通安全教室、運動会、避難訓練、終業式				後期始業式、学習発表会
学部活動		対面式	対面式	修学旅行・宿泊学習	校外学習(学級)			
自立活動	健康の保持・心理的な安定・人間関係の形成・環境の把握・身体の動き・コミュニケーション					健康の保持・心理的な安定		
総合的な学習の時間	班別学習	A	学校の魅力を紹介しよう(学校の良いところを紹介する仕方を探して発表する) 地域の魅力を紹介しよう(地域社会や地域の環境への理解を深め、地域社会でできることを調べ、まとめで発表する) 健康的な生活を送ろう(健康的な生活習慣や健康的な生活を送るための方法を調べ、まとめで発表する) 世界の文化を知ろう(各国の料理、音楽、衣装など世界の文化について調べ、まとめで発表する)					学校の魅力を紹介しよう 地域の魅力を紹介しよう 健康的な生活を送ろう 世界の文化を知ろう
		B	安全な学校生活を送ろう(安全意識を高め、安心して学ぶ環境づくりについて調べ、まとめで発表する)					安全な学校生活を送ろう
DC教育	全体	コミュニケーションの活用(使い方)	インターネットの活用(インターネットの活用)	インターネットの活用(インターネットの活用)	インターネットの活用(インターネットの活用)	インターネットの活用(インターネットの活用)	インターネットの活用(インターネットの活用)	
	6領域	1 メディアバランス 2 プライバシーとセキュリティ 3 デジタルのあしあととアイデンティティ 4 人間関係とコミュニケーション 5 ネットいじめ、オンライントラブル 6 ニュース・メディアリテラシー						

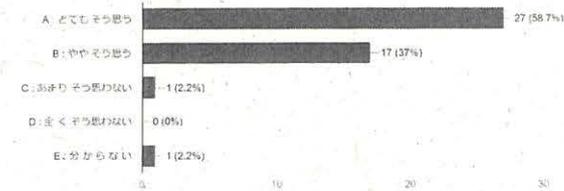
保護者アンケート結果（前期）

保護者アンケート結果（後期）

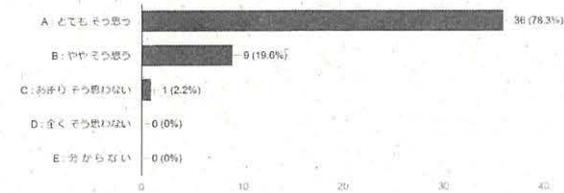
所属学部
46件の回答



1 学校は、学校運営方針をホームページやクロームブック等で分かりやすく伝えている。
46件の回答



2 学校は、教育活動の様子を学校行事や学部通...ホームページ、クロームブック等で伝えている。
46件の回答

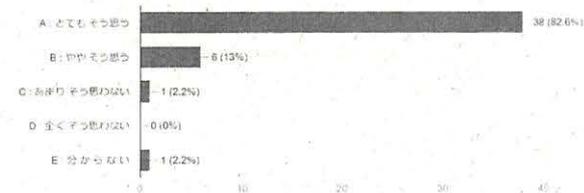


【前期2】

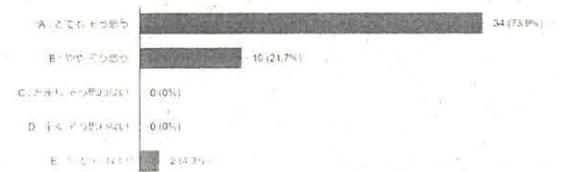
3 学校は、保護者の思いや意見を聞くように努めている（懇談会、アンケート等）
46件の回答



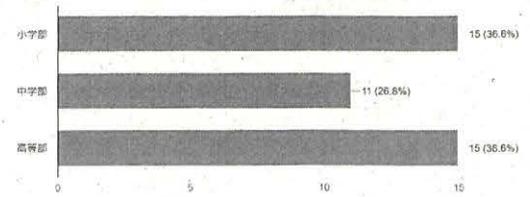
4 学校は、保護者が教育活動を参観する機会を...設けている。（行事のビデオ視聴の機会も含む）
46件の回答



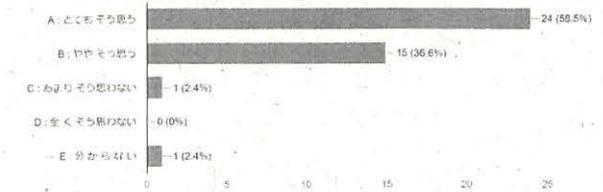
5 教員は、児童生徒についての相談に適切に応じている。
46件の回答



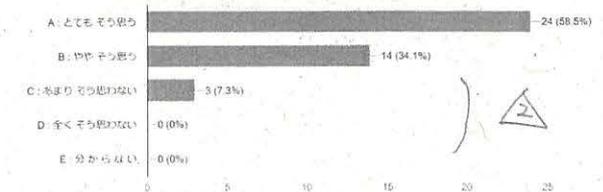
所属学部
41件の回答



1 学校は、学校運営方針をホームページやクロームブック等で分かりやすく伝えている。
41件の回答

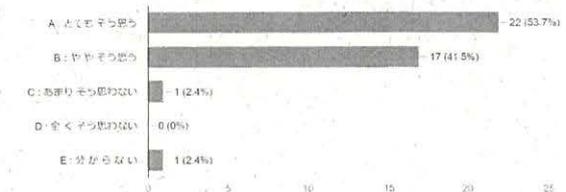


2 学校は、教育活動の様子を学校行事や学部通...ホームページ、クロームブック等で伝えている。
41件の回答

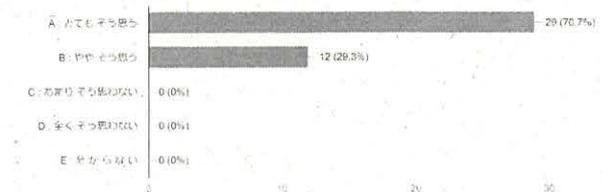


【後期2】

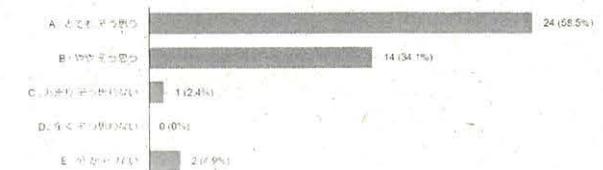
3 学校は、保護者の思いや意見を聞くように努めている（懇談会、アンケート等）
41件の回答



4 学校は、保護者が教育活動を参観する機会を...設けている。（行事のビデオ視聴の機会も含む）
41件の回答

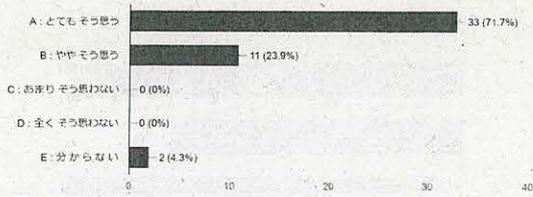


5 教員は、児童生徒についての相談に適切に応じている。
41件の回答

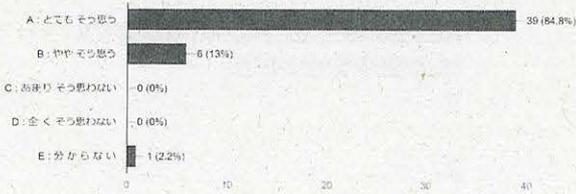


【前期3】

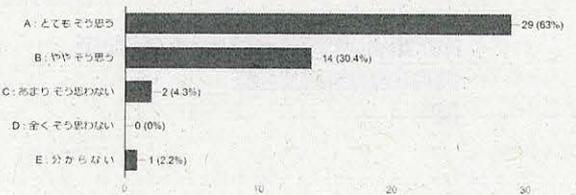
6 教員は、児童生徒一人一人に合わせた適切な指導をしている。
46件の回答



7 教員は、児童に対して、温かいかわりや励ましを行っている。
46件の回答

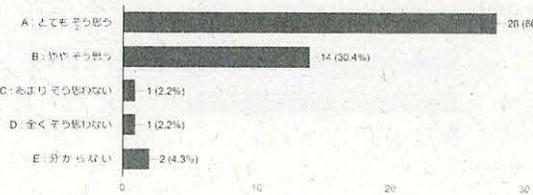


8 教員は、児童生徒が夢や希望をもつための指導を行っている。
46件の回答

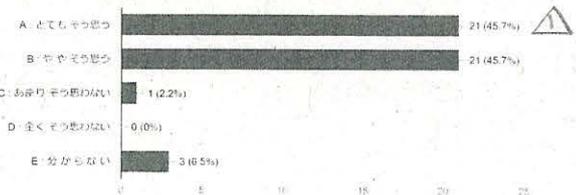


【前期4】

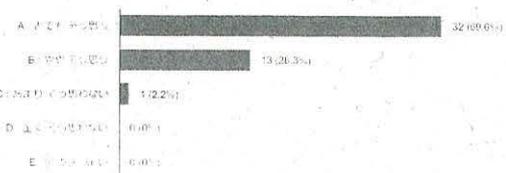
9 教員は、児童生徒が自分や相手を大切にする...やストレスの解消の仕方)を十分に行っている。
46件の回答



10 教員は、児童生徒一人一人に応じて、ICT環境等を有効に活用した指導を行っている。
46件の回答

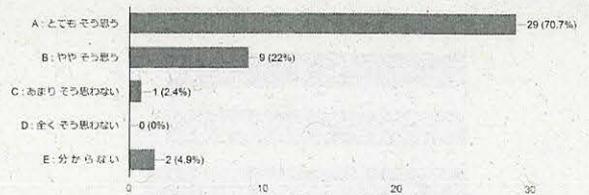


11 学校は、児童生徒が積極的に参加できるように行事の工夫を行っている。
46件の回答

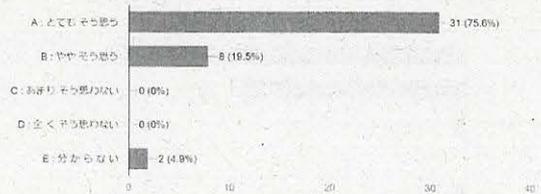


【後期3】

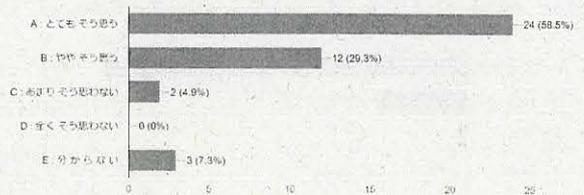
6 教員は、児童生徒一人一人に合わせた適切な指導をしている。
41件の回答



7 教員は、児童に対して、温かいかわりや励ましを行っている。
41件の回答

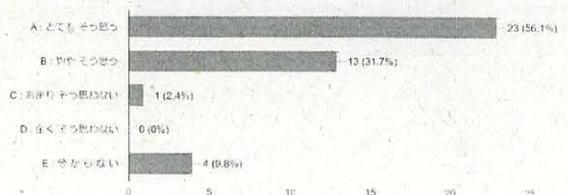


8 教員は、児童生徒が夢や希望をもつための指導を行っている。
41件の回答

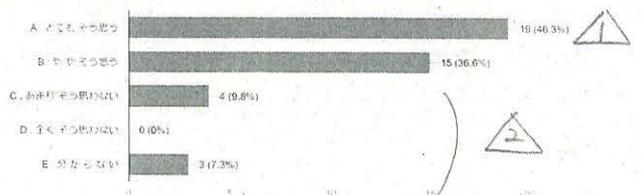


【後期4】

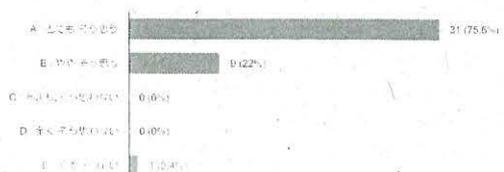
9 教員は、児童生徒が自分や相手を大切にする...やストレスの解消の仕方)を十分に行っている。
41件の回答



10 教員は、児童生徒一人一人に応じて、ICT環境等を有効に活用した指導を行っている。
41件の回答

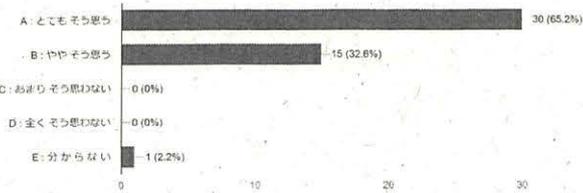


11 学校は、児童生徒が積極的に参加できるように行事の工夫を行っている。
41件の回答

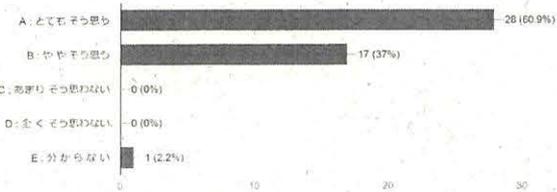


【前期5】

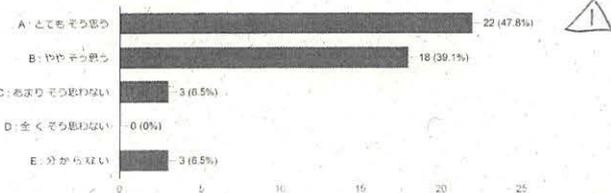
1 2 学校は、児童生徒・保護者の願いやニーズ...指導計画の支援内容・支援目標を設定している。
46件の回答



1 3 学校は、個別の教育支援計画・個別の指導...標の達成に向けて保護者・家庭と連携している。
46件の回答

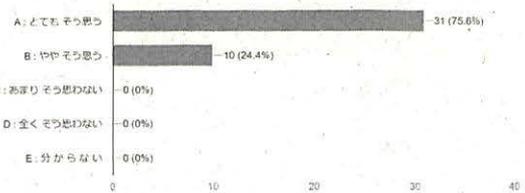


1 4 学校は、保護者に進路について考えるための情報提供を分かりやすく行っている。
46件の回答

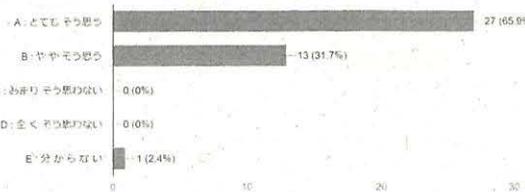


【後期5】

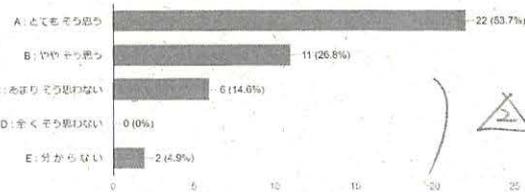
1 2 学校は、児童生徒・保護者の願いやニーズ...指導計画の支援内容・支援目標を設定している。
41件の回答



1 3 学校は、個別の教育支援計画・個別の指導...標の達成に向けて保護者・家庭と連携している。
41件の回答

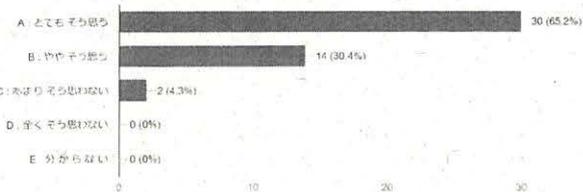


1 4 学校は、保護者に進路について考えるための情報提供を分かりやすく行っている。
41件の回答

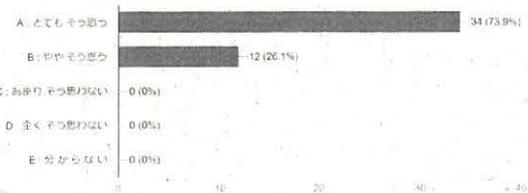


【前期6】

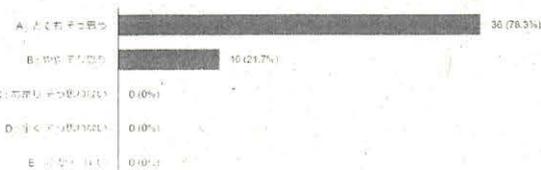
1 5 学校は、学習しやすい環境、活動しやすい...覚機器、図書、教材、道具など)に努めている。
46件の回答



1 6 学校は、安全や事故防止に配慮している。
46件の回答

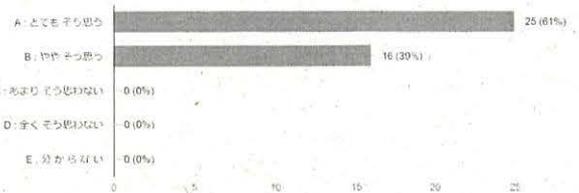


1 7 学校は、教室内外の掲示物の環境や清掃、衛生面などについて配慮している。
46件の回答

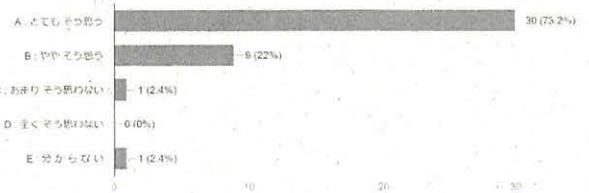


【後期6】

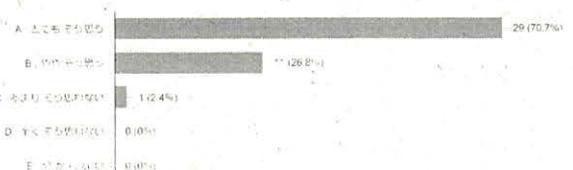
1 5 学校は、学習しやすい環境、活動しやすい...覚機器、図書、教材、道具など)に努めている。
41件の回答



1 6 学校は、安全や事故防止に配慮している。
41件の回答



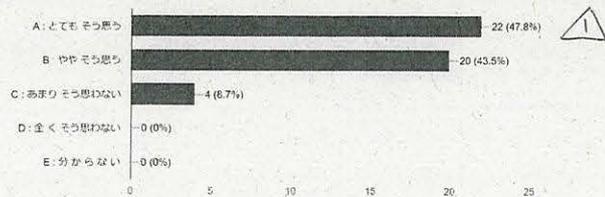
1 7 学校は、教室内外の掲示物の環境や清掃、衛生面などについて配慮している。
41件の回答



【前期7】

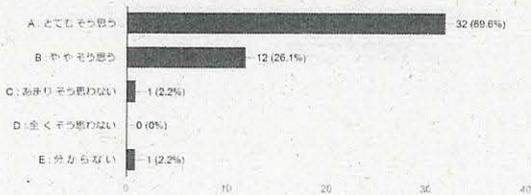
18 お子さんは、家庭でチャレンジ活動など家で取り組む活動（役割）をしている。

46件の回答



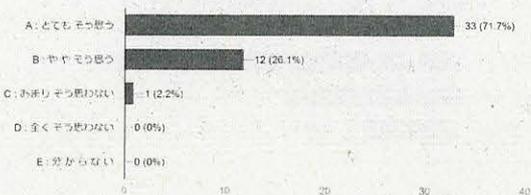
19 お子さんは、学校へ行くのを楽しみにしている。

46件の回答



20 学校の教育に満足している。

46件の回答



【前期8】

本校の教育活動についてお気づきの点がありましたら、ご記入ください。

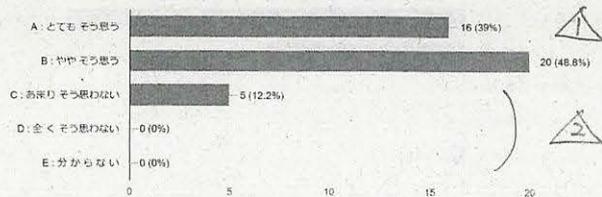
5件の回答

特になし
連絡帳やクラスルームを通して、子供が学校で楽しく過ごしていることが伝わってきます。また、それらから、先生方が丁寧に関わってくださっていることも伝わってきます。ありがとうございます。
いつもありがとうございます。夏休みをととても楽しく過ごしておりますが、早く先生方やクラスメイトに会いたい気持ちもあるようで、毎日充実した時間を過ごしているのだと想像しています。
一点、ご相談させてください。学校から配布されているお便りの中で、子供が参加出来るイベントや競技大会について、コロナ明けの関係もありか、同じ学部の方の参加が少なく、知り合いがないから、と本人も乗り気ではありません。本人の主体的な意見を尊重したい想いもありますが、卒後の余暇の場をふやしたい親の思いもあり悩んでおります。朝チャレンジなどの時間を活用して、イベントや競技大会の練習につながるような時間を時々でよいので、作っていただき、様々な生徒さんの興味が増える時間があつたら嬉しいです。(先生方の負担にならない程度で構いません)いつも、丁寧な教育支援に心より感謝しております。ありがとうございます。
野崎先生がいつも登校の様子をあたたく見守ってくださっているのが、とてもありがたく安心感を感じています。子どもも登校するのがたのしみなようです。後期もどうぞよろしく願いいたします。
先生方にいつも笑顔だったり、明るく声かけていただき学校に楽しく通っています。自分から発言や行動する姿も見られ、やる気も育てていただけています。学部、学校からのクラスルームへお知らせや授業の様子を画像等でも伝えていただき感謝しています。アンケートの提出が遅れてすみませんでした。

【後期7】

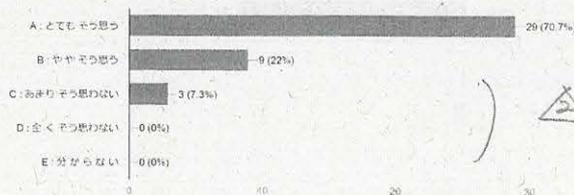
18 お子さんは、家庭でチャレンジ活動など家で取り組む活動（役割）をしている。

41件の回答



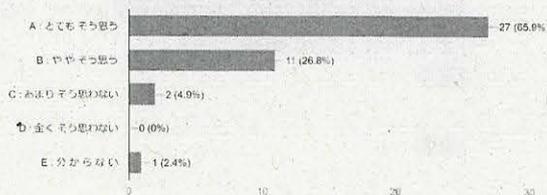
19 お子さんは、学校へ行くのを楽しみにしている。

41件の回答



20 学校の教育に満足している。

41件の回答



【後期8】

本校の教育活動についてお気づきの点がありましたら、ご記入ください。

4件の回答

学校での様子を、クラスルームや連絡帳で丁寧に伝えてくださるおかげで、子供の成長や課題を知ることができ、また、それらを学校と共有することができています。ありがとうございます。
いつも温かいご指導とご支援をありがとうございます。学び、理解し、実践することで、自信を積み重ねながら成長し、自己肯定感も高まっていると感じています。就労に関する情報収集・具体的な親の行動、心構えなど、継続的に相談にのっていただける機会があると嬉しいです。引き続きよろしく願いいたします。
安全な環境の中でいつも笑顔や声をかけていただき感謝しています。楽しく学校に通えている事が何よりも嬉しく思います。
今年度、中学部への入学希望者（受検者）がいなかったことに対する共通理解と検討などについて、情報を知りたいです。

R 6 学校評価 **保護者アンケート** 分析結果

A（とてもあてはまる）とB（ややあてはまる）を合わせれば、90%を超えているものが多いが、C（あまりあてはまらない）やD（全くあてはまらない）という回答もあるので、児童生徒、保護者のニーズに応じた対応ができるよう点検していきたい。

① A（とてもあてはまる）の項目が50%を下回るものは以下のとおりである。

		前期	後期
10	教員は、児童生徒一人一人に応じて、ICT環境等を有効に活用した指導を行っている。	▲	▲
14	学校は、保護者に進路について考えるための情報提供を分かりやすく行っている。	▲	
18	お子さんは、家庭でチャレンジ活動など家で取り組む活動（役割）をしている。	▲	▲

② C（あまりそう思わない）とD（全くそう思わない）の項目を合わせて7%を超えるものは以下のとおりである。

		前期	後期
2	学校は、教育活動の様子を学校行事や学部通信、進路だより、ホームページ、クロームブック等で伝えている。		▲
10	教員は、児童生徒一人一人に応じて、ICT環境等を有効に活用した指導を行っている。		▲
14	学校は、保護者に進路について考えるための情報提供を分かりやすく行っている。		▲
18	お子さんは、家庭でチャレンジ活動など家で取り組む活動（役割）をしている。		▲
19	お子さんは、学校に行くのを楽しみにしている。		▲

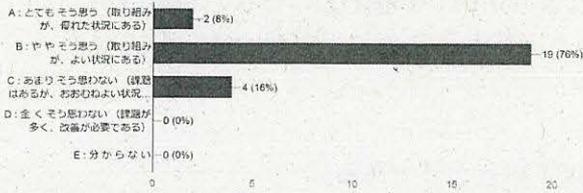
③ 次年度に向けて

- ・10の項目については、一人一台端末の活用は少しずつ進んできており、AIを活用した授業実践も行っているが、学級や学習グループ、担当する教員によっても活用の頻度等に格差がある。子どもの学びを充実させるために、ICTを有効に活用していけるように校内での情報共有を図りながら取り組んでいく必要がある。
- ・14の項目については、例年、満足度が低い傾向にあり、保護者の要望が高い項目と言える。今年度は、小学部の保護者が中学部の作業を参観する機会を設けたり、中学部3年生においては、校外学習として事業所見学を実施したりした。今後も、小学部から高等部までの児童生徒の発達段階に合わせた進路に関する学習や、保護者への情報提供の仕方を引き続き工夫していきたい。
- ・18の項目については、「一年間で目指す姿」を中心に、「どのような自分になりたいのか」ということを児童生徒本人と共有する機会を大切にしながら教育活動に臨みたい。さらに、年度末や5月の懇談会において家庭と個別の教育支援計画の目標を共有し、連携しながら進めることを再確認した上で、学校での姿を家庭生活や地域生活へ広げていくことができるように働きかけていきたい。

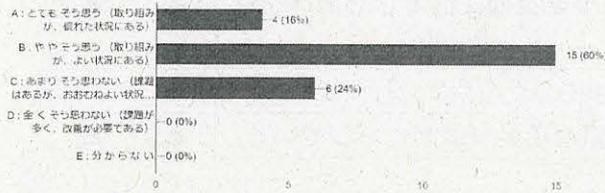
教員アンケート結果（前期）

1 学校教育目標について

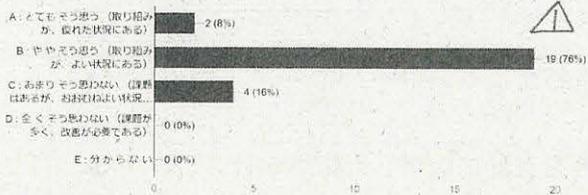
① 学校教育目標及び教育方針が、教職員・保護者に理解されている。
25件の回答



② 学校教育目標を具現化した目ざす子ども像・...部の目標が、教職員・保護者に理解されている。
25件の回答



③ 教育活動全般にわたって評価を行い、次の計画に生かしている。
25件の回答



【前期2】

④ 学校教育目標について ご意見をご記入ください。
（自由記述）

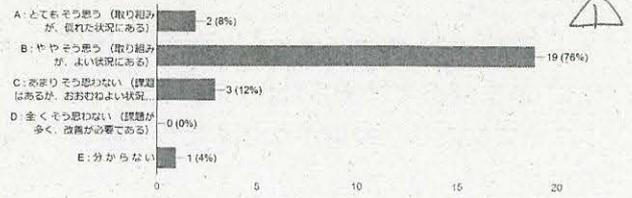
1 件の回答

・年度初めの具体化研修は、教員間で、学校教育目標や目ざす子ども像、各学部の目標を共通理解をするためのよい機会になっています。

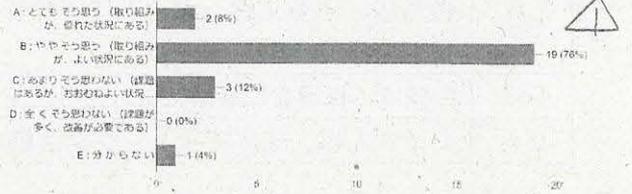
教員アンケート結果（後期）

1 学校教育目標について

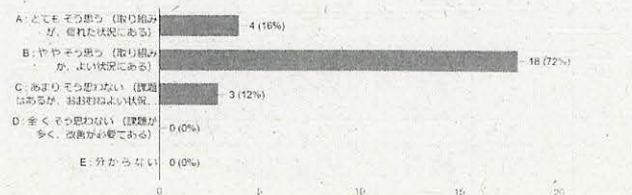
① 学校教育目標及び教育方針が、教職員・保護者に理解されている。
25件の回答



② 学校教育目標を具現化した目ざす子ども像・...部の目標が、教職員・保護者に理解されている。
25件の回答



③ 教育活動全般にわたって評価を行い、次の計画に生かしている。
25件の回答



【後期2】

④ 学校教育目標について ご意見をご記入ください。
（自由記述）

2 件の回答

・学校全体で教育目標の実現に向けて取り組んでいけたらよいと思う。

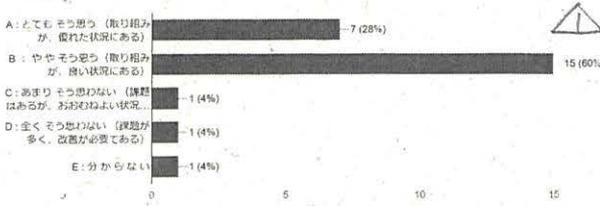
・世の中の状況に合わせて、見直しをするサイクルも回していく必要がある。

【前期3】

2 運営・組織について

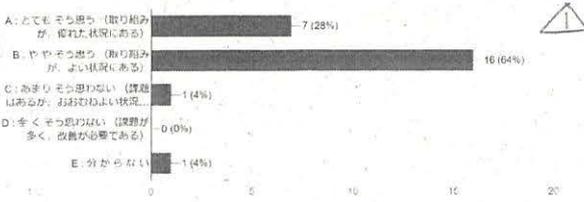
① 校長・副校長は自らの教育理念や学校運営に...考えをもち、リーダーシップを発揮している。

25件の回答



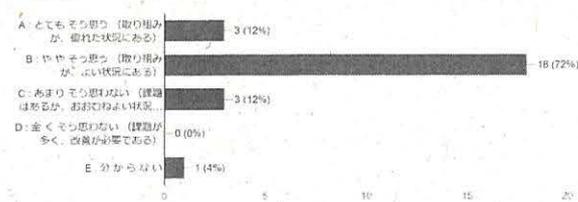
② 教頭・学部主事は、校長・副校長の教育理念や...の実現に向けて、教職員の指導を行っている。

25件の回答



③ 教職員一人一人の能力や適性を考慮した校務の分担がされている。

25件の回答



【前期4】

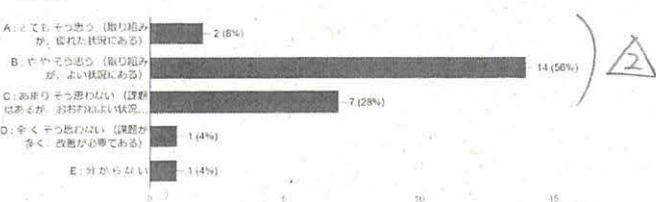
④ 分掌相互の連絡・調整が円滑に行われ、有機的に機能している。

25件の回答



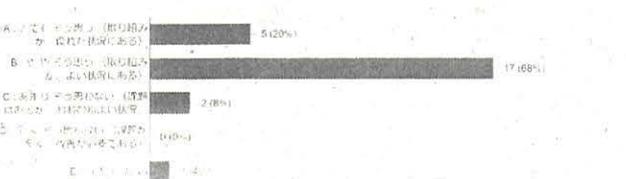
⑤ 教職員の意見が教育活動や学校運営に反映され、意欲的に取り組める環境となっている。

25件の回答



⑥ 教職員間の相互理解がなされ、信頼関係に基づいて教育活動が行われている。

25件の回答

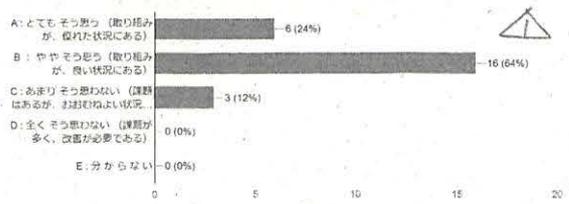


【後期3】

2 運営・組織について

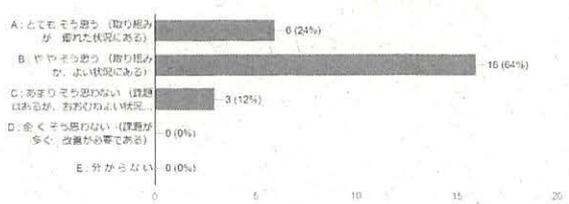
① 校長・副校長は自らの教育理念や学校運営に...考えをもち、リーダーシップを発揮している。

25件の回答



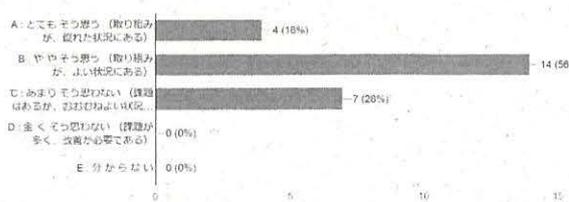
② 教頭・学部主事は、校長・副校長の教育理念や...の実現に向けて、教職員の指導を行っている。

25件の回答



③ 教職員一人一人の能力や適性を考慮した校務の分担がされている。

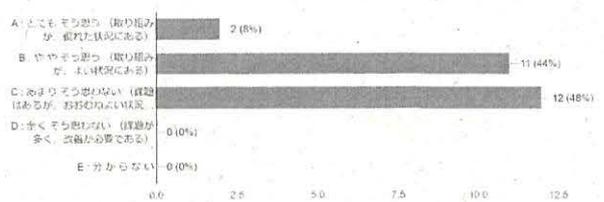
25件の回答



【後期4】

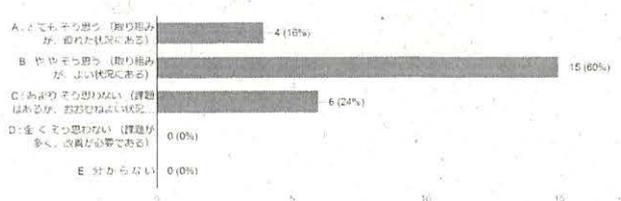
④ 分掌相互の連絡・調整が円滑に行われ、有機的に機能している。

25件の回答



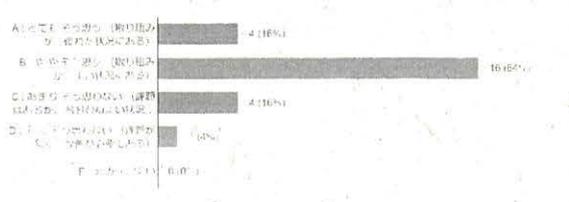
⑤ 教職員の意見が教育活動や学校運営に反映され、意欲的に取り組める環境となっている。

25件の回答



⑥ 教職員間の相互理解がなされ、信頼関係に基づいて教育活動が行われている。

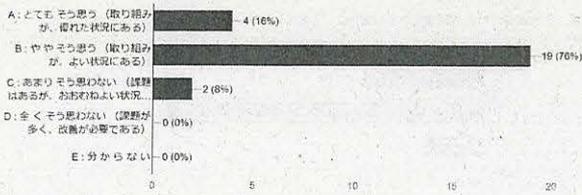
25件の回答



【前期5】

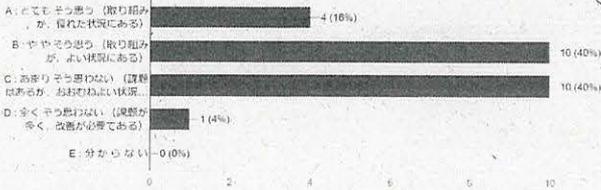
⑦ 教職員一人一人が、服務に対する自覚をもち続けている。

25件の回答



⑧ 働き方改革への取組が適切に行われている。

25件の回答



⑨ 運営・組織について ご意見をご記入ください。(自由記述)

3件の回答

・児童生徒や保護者、学生などへの対応は迅速で丁寧だと感じるが、教職員(お互い)の自分と関係するのはのりくりにして、おろそかに感じることが多い。調べない、言われなくても、言われてもしないとき、どうすればよいのか。

・教員の不足、講師の先生方の勤務時間の短縮、それによって他の先生方の業務が増えていると感じる。

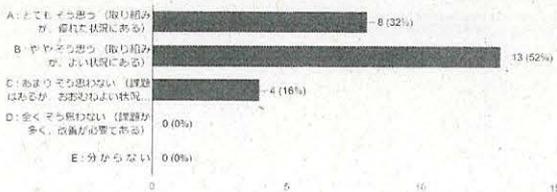
・足りない教職員の代員が早く見つかってほしい

【前期6】

3 研修について

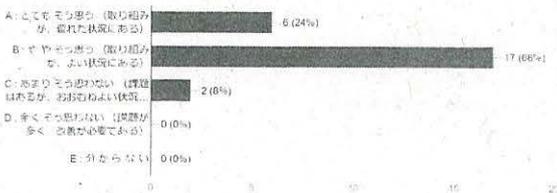
① 附属校としての使命に基づき、研究に取り組んでいる。

25件の回答



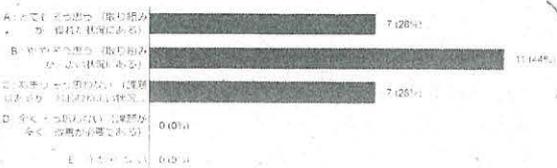
② 教育目標の具現化に向けた校内研究・研修を進めている。

25件の回答



③ 校内研修を計画的に推進し、実践の場で生かしている。

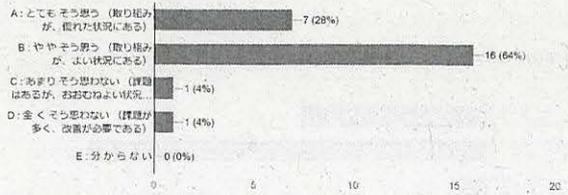
25件の回答



【後期5】

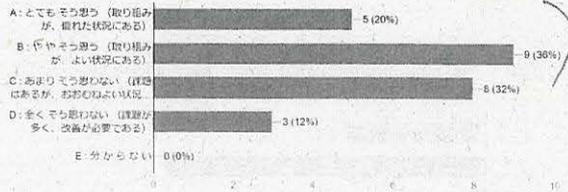
⑦ 教職員一人一人が、服務に対する自覚をもち続けている。

25件の回答



⑧ 働き方改革への取組が適切に行われている。

25件の回答



⑨ 運営・組織について ご意見をご記入ください。(自由記述)

4件の回答

・仕事がしやすいように考えてもらっていると思う。研究の結果で教員の多忙感が強いことが示されているので、働き方改革を進めてさらに働きやすい学校になるとよいと思う。

・教員が臨機応変に柔軟に対応できていないと感じることがある。言われなくてもできない、言われなくてもやらないという状況を変えたい。

・やはり、欠員が補充されない、コーディネーターの先生に頼める業務が限られていて、業務増が大きい。業務の精選(削減)する。また、どの業務も、業務共有、業務削減、改善策を講ずる。授業や生徒への支援、その共有、皆で改善策を考える時間が足りないように感じる。

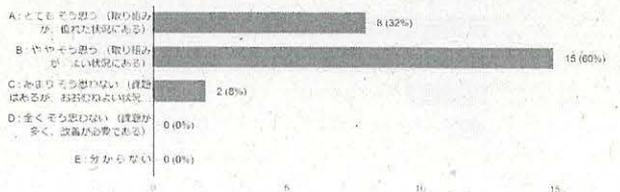
・ウェルビーイングの実現と働き方改革とを合わせて、全員が自分事としてとらえ、全員で考えていけるとよいと思う。

【後期6】

3 研修について

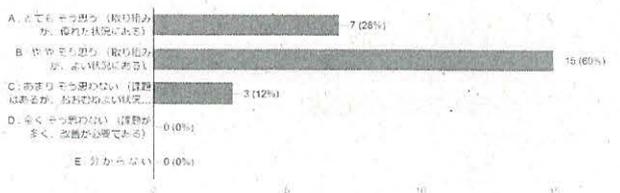
① 附属校としての使命に基づき、研究に取り組んでいる。

25件の回答



② 教育目標の具現化に向けた校内研究・研修を進めている。

25件の回答



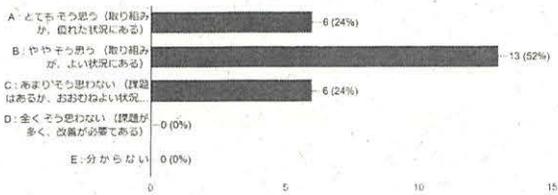
③ 校内研修を計画的に推進し、実践の場で生かしている。

25件の回答

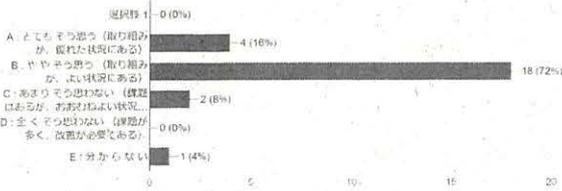


【前期 7】

④ 校内・校外の研修会に進んで参加するなど、教員としての資質や専門性の向上に努めている。
25件の回答



⑤ 地域のモデル校としての実践をし、発信や研修の受け入れをしている。
25件の回答



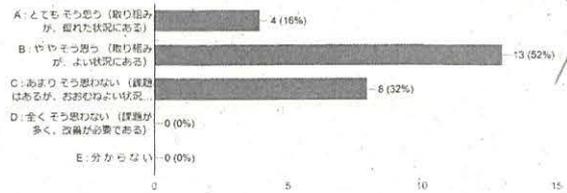
【前期 8】

⑥ 研修について ご意見をご記入ください。

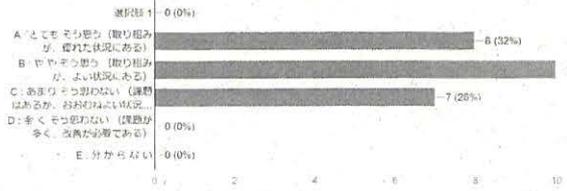
0 件の回答

【後期 7】

④ 校内・校外の研修会に進んで参加するなど、教員としての資質や専門性の向上に努めている。
25件の回答



⑤ 地域のモデル校としての実践をし、発信や研修の受け入れをしている。
25件の回答



【後期 8】

⑥ 研修について ご意見をご記入ください。

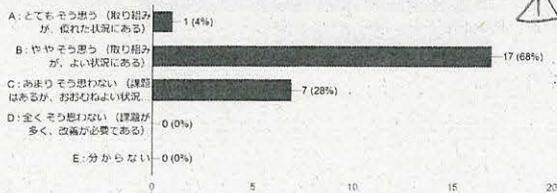
3 件の回答

- ・教員が主体的に研修に取り組める仕組みの工夫がされていると思います。
- ・みんな忙しいので、研修会はこれまでのような長い研修よりも、短時間で短い研修会が複数回あったらよいと思う。
- ・それぞれの先生方が、前向きに取り組める方法を工夫し、取り組みたい研修、やってよかった研修が実現していきたいですね。

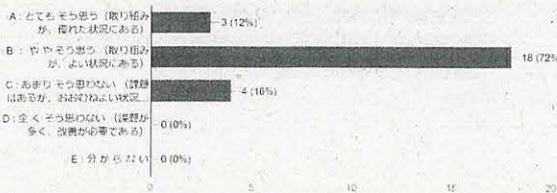
【前期 9】

4 学習指導について

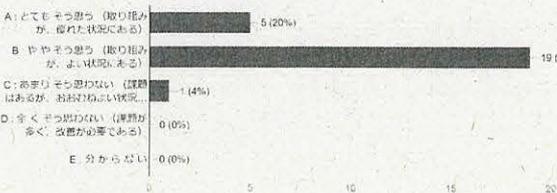
① 年間指導計画を整備し、小・中・高の一貫・継続した指導に努めている。
25件の回答



② 個別の指導計画・個別の教育支援計画を適切に作成し、活用している。
25件の回答

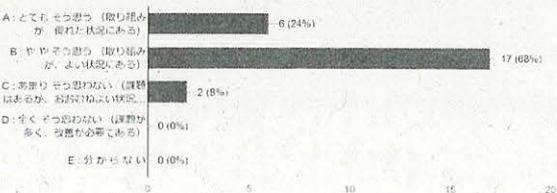


③ 児童生徒の個々のねらいに即した教材教具の開発を行い、活用を図っている。
25件の回答

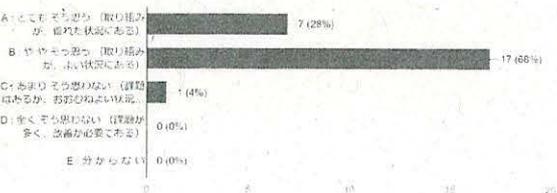


【前期 10】

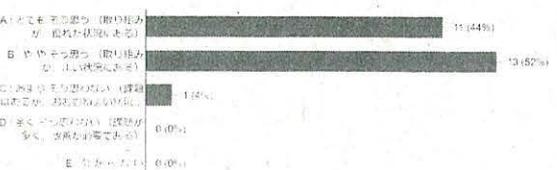
④ 児童生徒の一人一人の個性やよさを生かす指導や評価を工夫している。
25件の回答



⑤ グループ別学習、個別指導など、児童生徒の...を工夫し、教員間の連携を図って実施している。
25件の回答



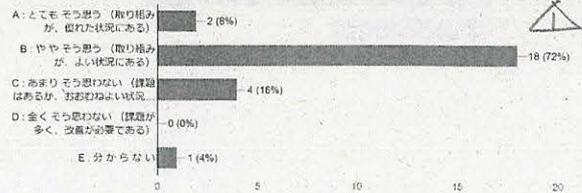
⑥ PCやプロジェクターなど様々な視聴覚機器の有効な活用を図っている。
25件の回答



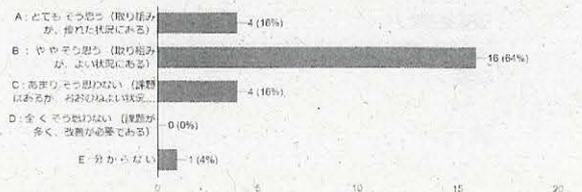
【後期 9】

4 学習指導について

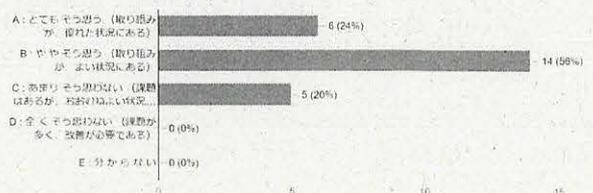
① 年間指導計画を整備し、小・中・高の一貫・継続した指導に努めている。
25件の回答



② 個別の指導計画・個別の教育支援計画を適切に作成し、活用している。
25件の回答

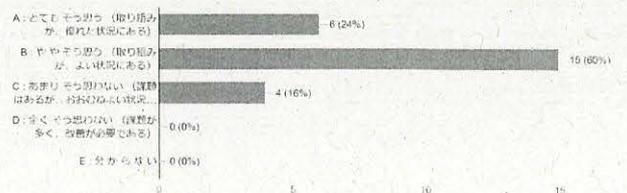


③ 児童生徒の個々のねらいに即した教材教具の開発を行い、活用を図っている。
25件の回答

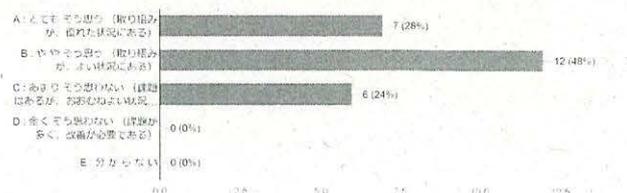


【後期 10】

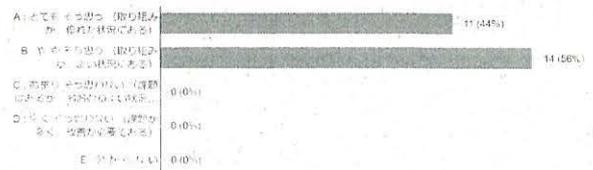
④ 児童生徒の一人一人の個性やよさを生かす指導や評価を工夫している。
25件の回答



⑤ グループ別学習、個別指導など、児童生徒の...を工夫し、教員間の連携を図って実施している。
25件の回答



⑥ PCやプロジェクターなど様々な視聴覚機器の有効な活用を図っている。
25件の回答

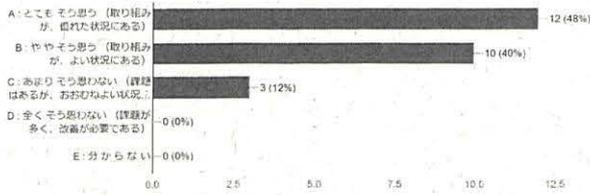


【前期 1 1】

【後期 1 1】

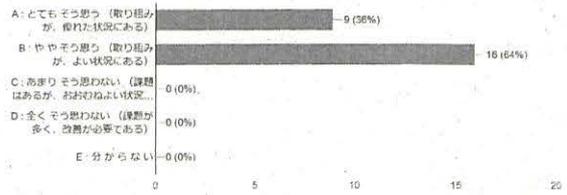
⑦ クロームブックを活用した授業実践を工夫して行っている。

25件の回答



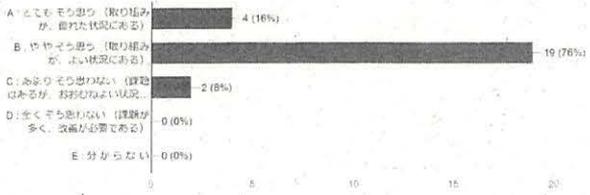
⑦ クロームブックを活用した授業実践を工夫して行っている。

25件の回答



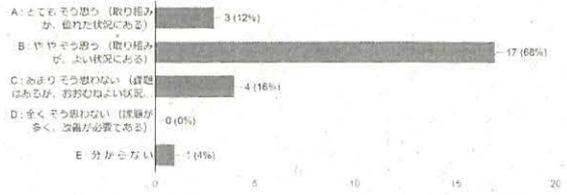
⑧ 指導のねらいや指導結果等について保護者に対して分かりやすく説明している。

25件の回答



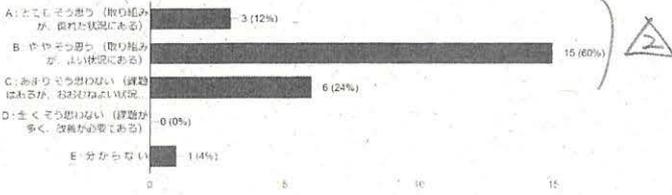
⑧ 指導のねらいや指導結果等について保護者に対して分かりやすく説明している。

25件の回答



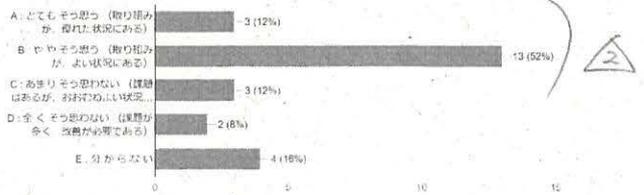
⑨ 交流及び共同学習では、双方の児童生徒の目標が達成されるように計画・実施されている。

25件の回答



⑨ 交流及び共同学習では、双方の児童生徒の目標が達成されるように計画・実施されている。

25件の回答

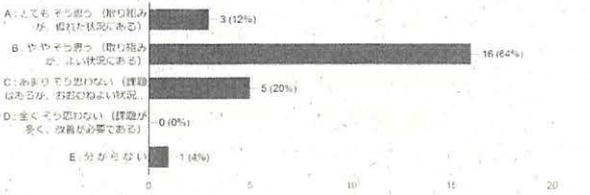


【前期 1 2】

【後期 1 2】

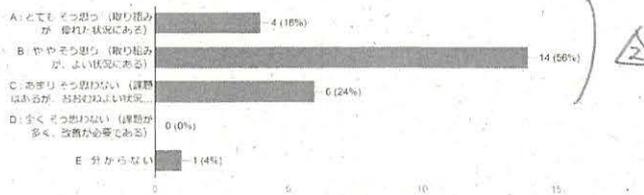
⑩ 児童生徒が日常生活に生かすことができるように、適切に道徳教育が行われている。

25件の回答



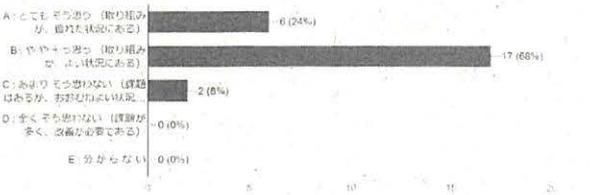
⑩ 児童生徒が日常生活に生かすことができるように、適切に道徳教育が行われている。

25件の回答



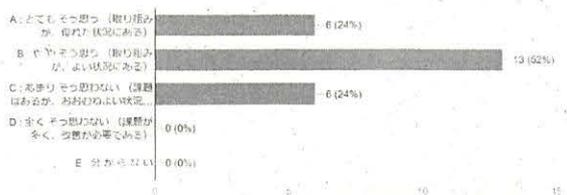
⑪ チャレンジタイムは将来につながり、かつ本...目標をもって取り組める学習活動になっている。

25件の回答



⑪ チャレンジタイムは将来につながり、かつ本...目標をもって取り組める学習活動になっている。

25件の回答



⑫学習指導について ご意見をご記入ください。(自由記述)

1 件の回答

・ねらいがぼんやりしていたり、形だけの授業になっていたりすると感じることもある。

⑫学習指導について ご意見をご記入ください。(自由記述)

4 件の回答

・合わせた指導においても、教科の視点を意識して取り組んでいきたい。

・チャレンジ活動は児童生徒が主体的に取り組むものが多いが、実際の授業では教師が主導する場面も多く、児童生徒が主体的に取り組む場面が少ないと感じる。また、チャレンジ活動は、児童生徒の興味・関心を喚起する効果があるが、学習の深まりや定着が課題である。チャレンジ活動の導入は、学習の意欲を高める効果があるが、学習の深まりや定着が課題である。チャレンジ活動の導入は、学習の意欲を高める効果があるが、学習の深まりや定着が課題である。

・学習を次年度以降に引き継いでいく仕組みがあるとよいと思う。成績のデータを開いて確認するのは手間が掛かるし、一部しか分からないので。

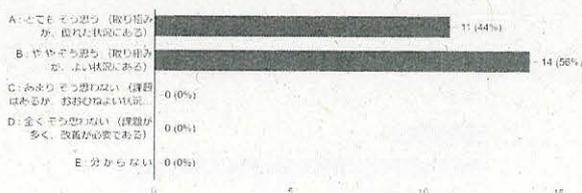
・教員間の話し合いが充実し、学習の主体者である児童生徒が生き生きと学習に取り組めるような支援が展開できるように思う。

【前期 1 4】

5 生徒指導 保健・給食について

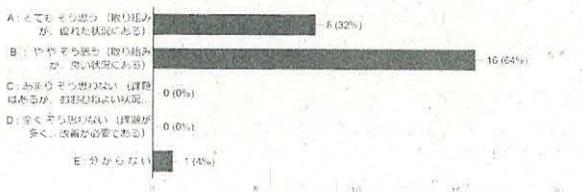
① 事故・事件が発生した場合、組織的に連携し適切に対処している。

25 件の回答



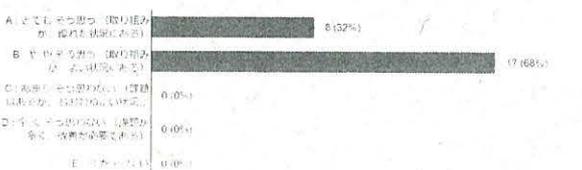
② 不審者対応、危機管理などに対して未然の対策が適切に考えられている。

25 件の回答



③ 交通ルールや公共交通機関、公共施設の利用に対する指導ができています。

25 件の回答

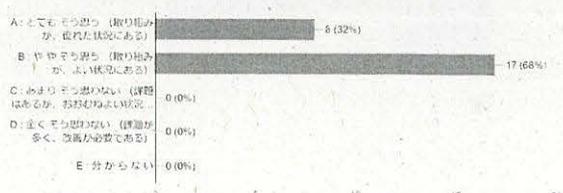


【後期 1 4】

5 生徒指導 保健・給食について

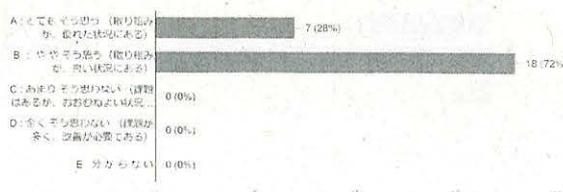
① 事故・事件が発生した場合、組織的に連携し適切に対処している。

25 件の回答



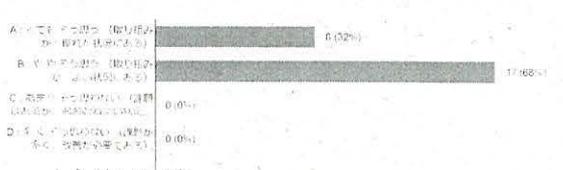
② 不審者対応、危機管理などに対して未然の対策が適切に考えられている。

25 件の回答



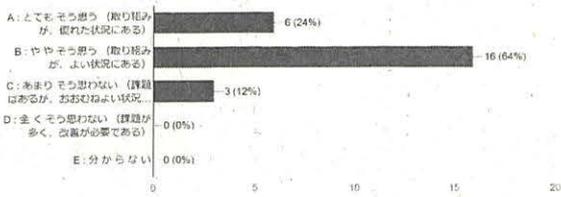
③ 交通ルールや公共交通機関、公共施設の利用に対する指導ができています。

25 件の回答

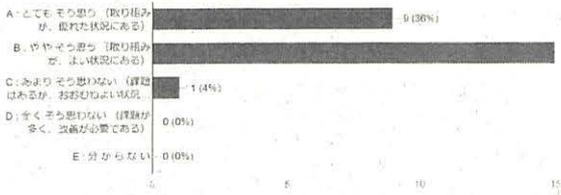


【前期 1 5】

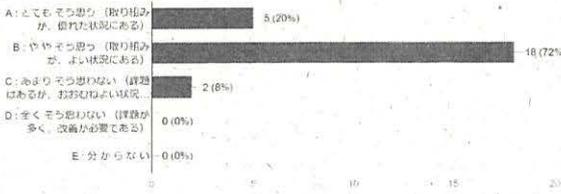
④ あいさつなどの基本的な生活習慣や相手と自分... (健やかな心と体に関する) 指導ができています。
25件の回答



⑤ 生徒会活動や学校行事で児童生徒が主体的に取り組むための工夫がされている。
25件の回答

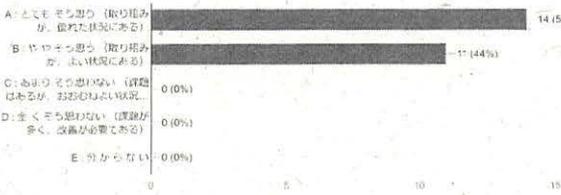


⑥ 家庭、地域、関係機関との連携を図るために、情報交換を継続的に行っている。
25件の回答

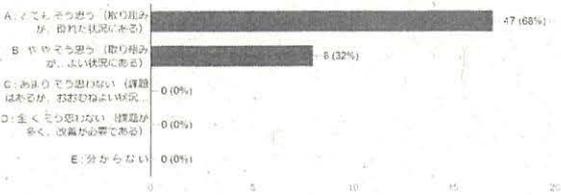


【前期 1 6】

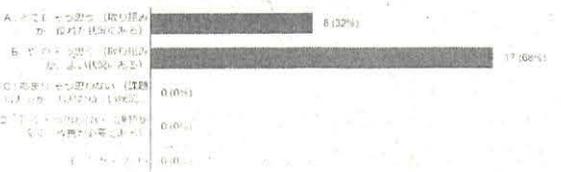
⑦ 保健室と学級が連携している。(学習活動、保護者対応など)
25件の回答



⑧ 食育が充実している。
25件の回答

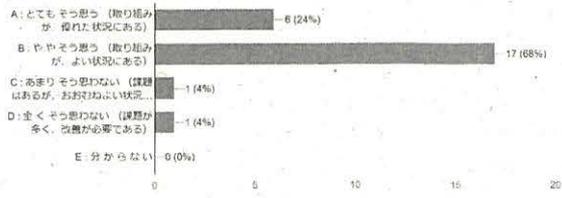


⑨ 感染対策など衛生面の対策が行われている。
25件の回答

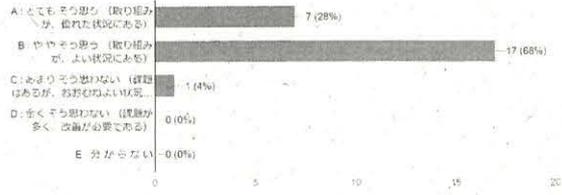


【後期 1 5】

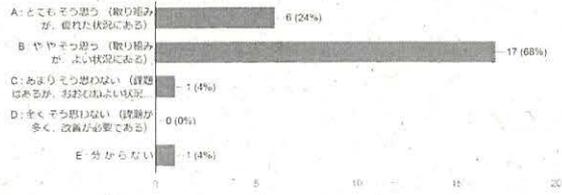
④ あいさつなどの基本的な生活習慣や相手と自分... (健やかな心と体に関する) 指導ができています。
25件の回答



⑤ 生徒会活動や学校行事で児童生徒が主体的に取り組むための工夫がされている。
25件の回答

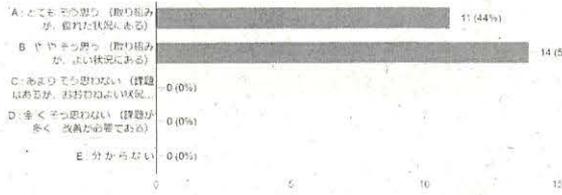


⑥ 家庭、地域、関係機関との連携を図るために、情報交換を継続的に行っている。
25件の回答

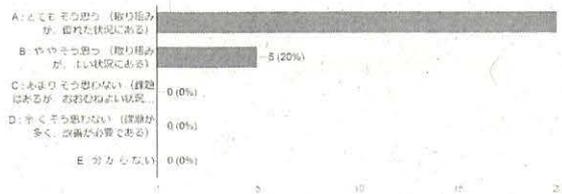


【後期 1 6】

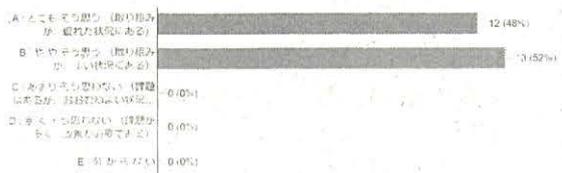
⑦ 保健室と学級が連携している。(学習活動、保護者対応など)
25件の回答



⑧ 食育が充実している。
25件の回答



⑨ 感染対策など衛生面の対策が行われている。
25件の回答



【前期 1 7】

⑩生徒指導 保健・給食について ご意見をご記入ください。
(自由記述)

1 件の回答

- ・給食指導が優れている

【後期 1 7】

⑩生徒指導 保健・給食について ご意見をご記入ください。
(自由記述)

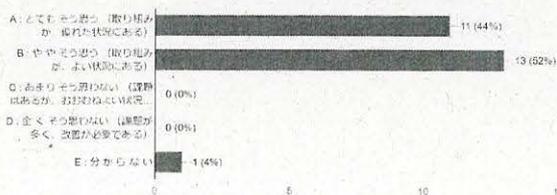
2 件の回答

- ・給食の献立の種類や味が充実しているのは、本校の強みだと思います。
- ・生徒指導は、問題が起こらないよう未然に防ぐ取り組みを行っていただきたいと思います。

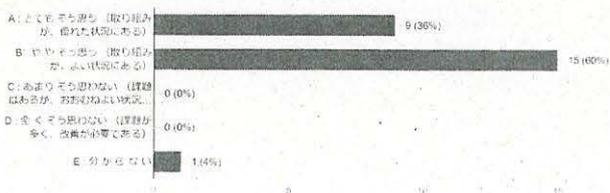
【前期 1 8】

6 進路指導について

① 本人及び保護者のニーズに沿った職場開拓に努めている。
25 件の回答



② 労働機関や行政機関等の関係機関と連携し、就労支援を行っている。
25 件の回答



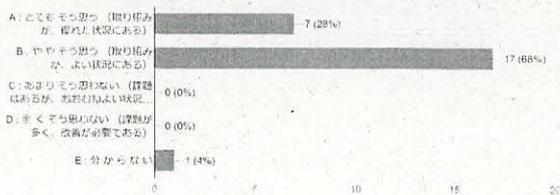
③ 保護者への進路研修や就業体験参観の場を計画的に設けている。
25 件の回答



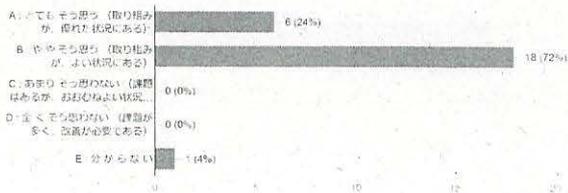
【後期 1 8】

6 進路指導について

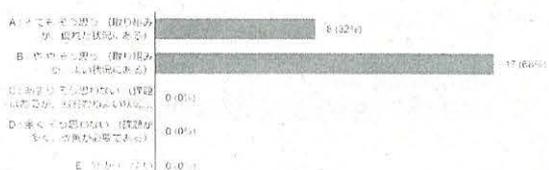
① 本人及び保護者のニーズに沿った職場開拓に努めている。
25 件の回答



② 労働機関や行政機関等の関係機関と連携し、就労支援を行っている。
25 件の回答



③ 保護者への進路研修や就業体験参観の場を計画的に設けている。
25 件の回答

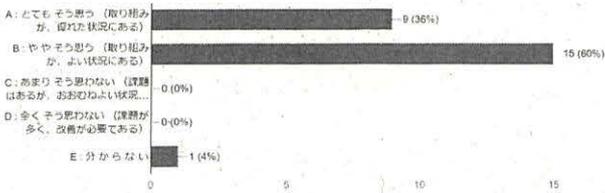


【前期19】

【後期19】

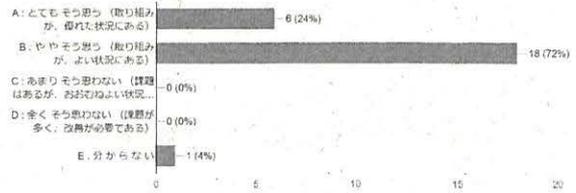
④ 保護者が進路について考えるための情報提供を分かりやすく行っている。

25件の回答



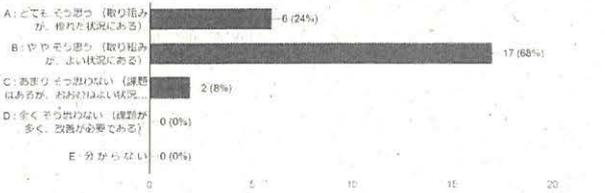
④ 保護者が進路について考えるための情報提供を分かりやすく行っている。

25件の回答



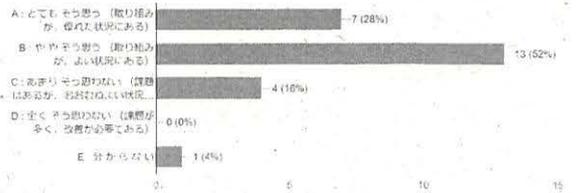
⑤ 教員が進路について考えるための情報提供を分かりやすく行っている。

25件の回答



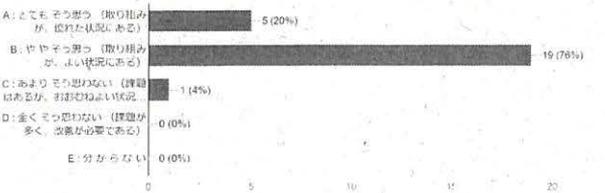
⑤ 教員が進路について考えるための情報提供を分かりやすく行っている。

25件の回答



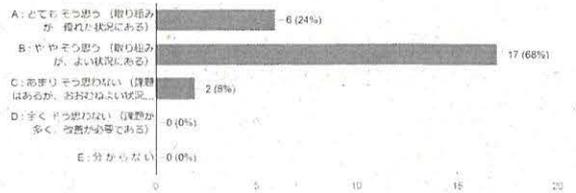
⑥ 児童生徒が将来の夢や希望を持てるように指導している。

25件の回答



⑥ 児童生徒が将来の夢や希望を持てるように指導している。

25件の回答

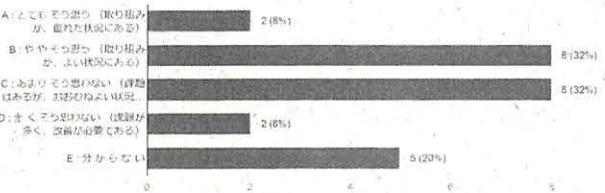


【前期20】

【後期20】

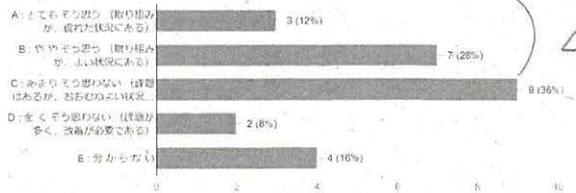
⑦ キャリアパスポートを活用している。

25件の回答



⑦ キャリアパスポートを活用している。

25件の回答



⑧ 進路指導について、ご意見をご記入ください。(自由記述)

0 件の回答

⑧ 進路指導について、ご意見をご記入ください。(自由記述)

1 件の回答

・キャリアパスポートの活用を行う必要があるのであれば、その取り組みを考えていただけるといいと思う。活用しなくてよいのであれば、この項目を削除してもよいのでは。

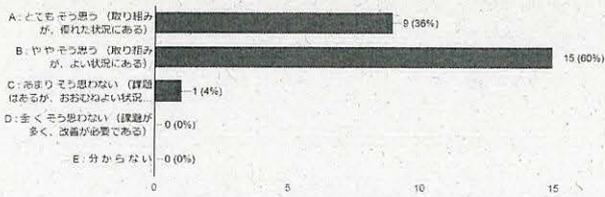
・生徒や保護者だけでなく、教員も勉強したいですね。

【前期 2 1】

7 教育相談について

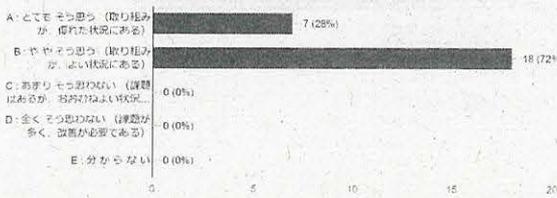
① 保護者から児童生徒について相談があった場合、受け入れ体制が整っている。

25件の回答



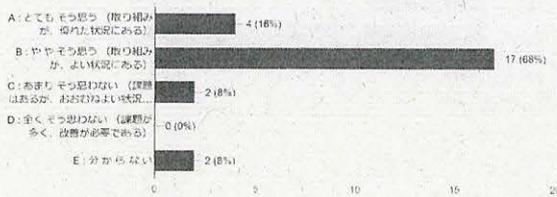
② ニーズに応じた学校見学会や体験学習を設定している。

25件の回答



③ 関係機関との連携がとりやすい体制になっている。

25件の回答



【前期 2 2】

④教育相談について ご意見をご記入ください。(自由記述)

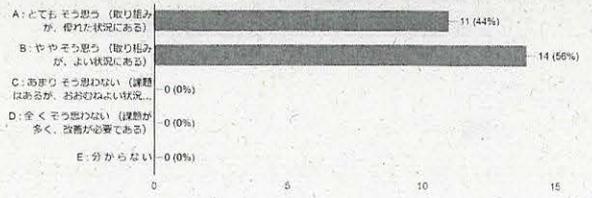
0 件の回答

【後期 2 1】

7 教育相談について

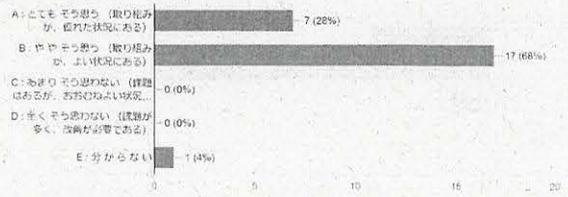
① 保護者から児童生徒について相談があった場合、受け入れ体制が整っている。

25件の回答



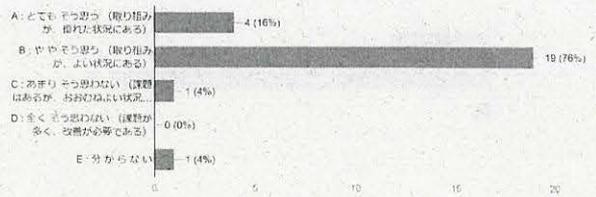
② ニーズに応じた学校見学会や体験学習を設定している。

25件の回答



③ 関係機関との連携がとりやすい体制になっている。

25件の回答



【後期 2 2】

④教育相談について ご意見をご記入ください。(自由記述)

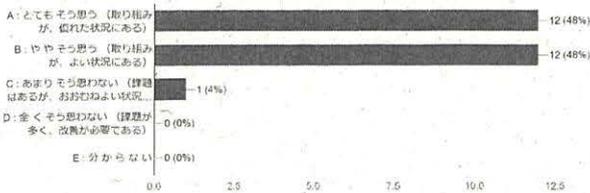
0 件の回答

・知能検査等の結果が活用しやすくなれば良いと思う。

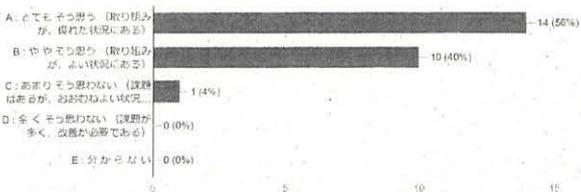
【前期23】

8 教育実習及び学生の育成について

① 附属校としての使命に基づき、教育実習等の教員養成に取り組んでいる。
25件の回答



② 大学の授業や卒論に関わる取組の受け入れについて協力体制がとれている。
25件の回答

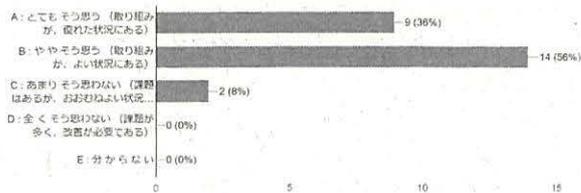


③教育実習及び学生の育成について ご意見をご記入ください。
(自由記述)
0 件の回答

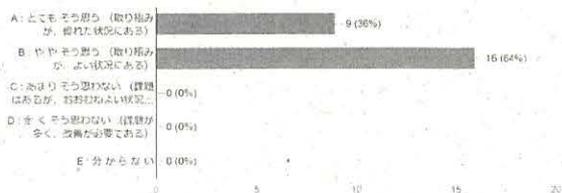
【後期23】

8 教育実習及び学生の育成について

① 附属校としての使命に基づき、教育実習等の教員養成に取り組んでいる。
25件の回答



② 大学の授業や卒論に関わる取組の受け入れについて協力体制がとれている。
25件の回答



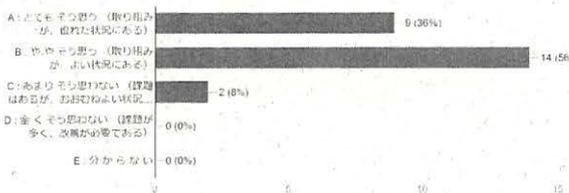
③教育実習及び学生の育成について ご意見をご記入ください。
(自由記述)
2 件の回答

- ・今後も大学との情報共有を密にして取り組んでいきたい。
- ・指導教員は同じ人ばかりするのではなく、毎年交代してみनाで担当していくのがよいと思う。

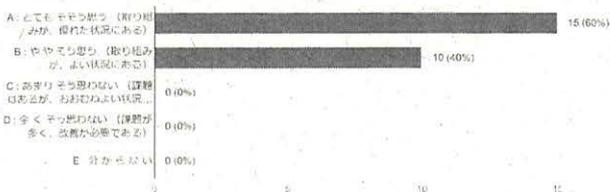
【前期24】

9 情報について

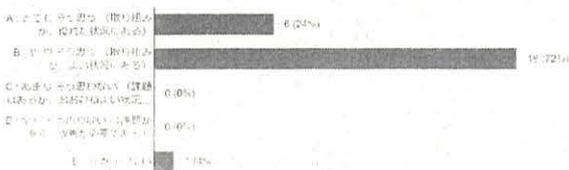
① 個人情報の管理を適正に行い、保護の徹底を図っている。
25件の回答



② ホームページやクロームブックを活用して、...者や地域社会に本校の教育活動を発信している。
25件の回答



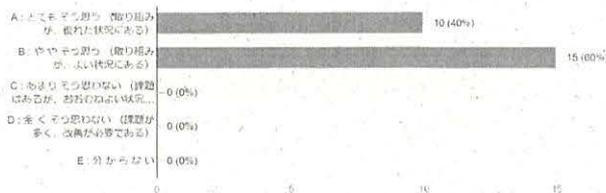
③ 児童生徒に応じた情報モラル教育が行われている。
25件の回答



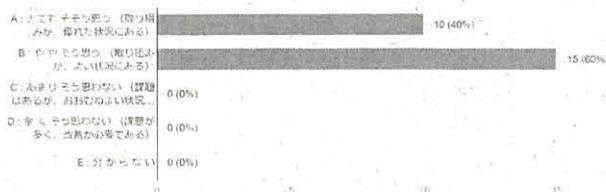
【後期24】

9 情報について

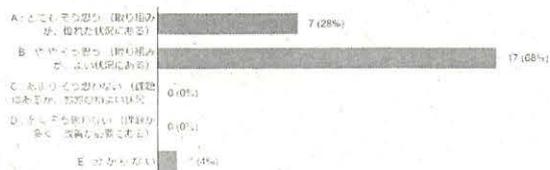
① 個人情報の管理を適正に行い、保護の徹底を図っている。
25件の回答



② ホームページやクロームブックを活用して、...者や地域社会に本校の教育活動を発信している。
25件の回答



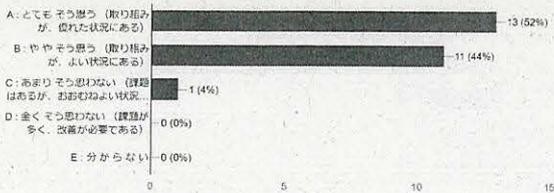
③ 児童生徒に応じた情報モラル教育が行われている。
25件の回答



【前期 2 5】

④ 教育活動や校務を遂行するために情報機器が整備されている。

25 件の回答



⑤情報について ご意見をご記入ください。(自由記述)

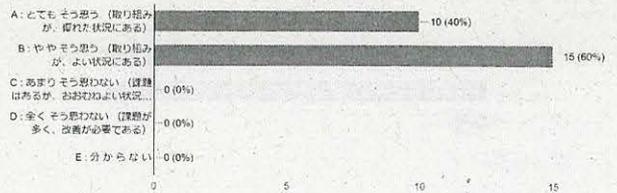
1 件の回答

- ・情報機器が充実している

【後期 2 5】

④ 教育活動や校務を遂行するために情報機器が整備されている。

25 件の回答



⑤情報について ご意見をご記入ください。(自由記述)

2 件の回答

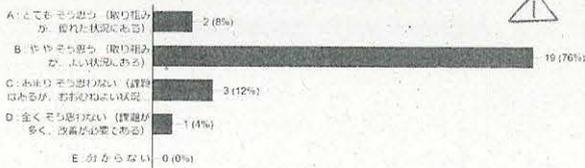
- ・中・高と高等部の学習内容の学習内容を整理したほうがよいと思う。成績等にパスワードを掛ける仕事をしやすい形にはなるといいと思う。校務は、googleのメールを活用していくことは、これまでに比べて仕事がかたくなるのではないかと心配に思う。
- ・情報教育の推進を図っていくためには、校内組織(分掌)の在り方等を考える必要があるかもしれない。

【前期 2 6】

1 0 施設・設備について

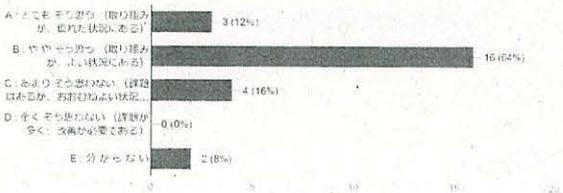
1 教室や特別教室の環境整備を計画的に行っている。

25 件の回答



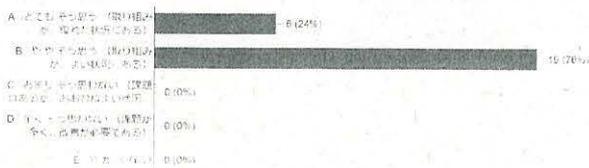
2 教科別の指導・領域教科を合わせた指導など、な教材・教具、最新の機器などが充実している。

25 件の回答



2 教職員が役割分担をし、施設・設備の効果的な活用と管理・安全点検をしている。

25 件の回答

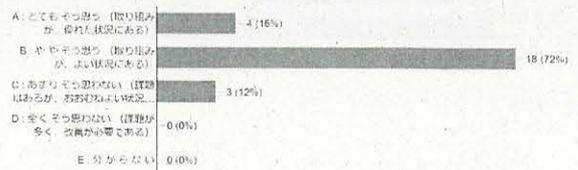


【後期 2 6】

1 0 施設・設備について

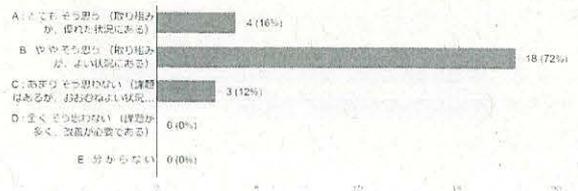
1 教室や特別教室の環境整備を計画的に行っている。

25 件の回答



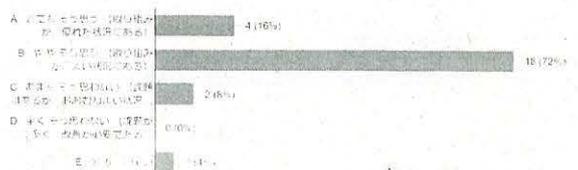
1 教室や特別教室の環境整備を計画的に行っている。

25 件の回答



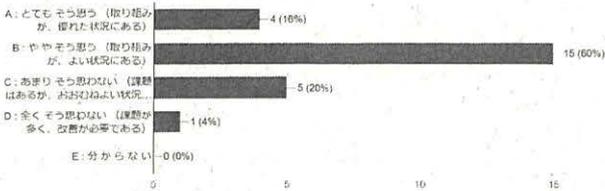
3 教科別の指導・領域教科を合わせた指導など、な教材・教具、最新の機器などが充実している。

25 件の回答



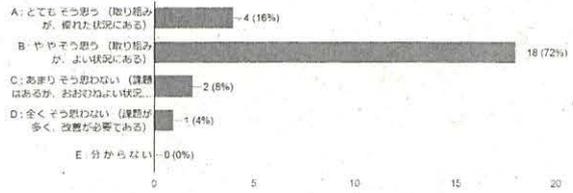
【前期 2 7】

④ 要修繕箇所の発見時、報告・連携により、迅速な修繕や原因確認、再発予防に備えている。
25件の回答



【後期 2 7】

④ 要修繕箇所の発見時、報告・連携により、迅速な修繕や原因確認、再発予防に備えている。
25件の回答



⑤施設・設備について ご意見をご記入ください。(自由記述)

0 件の回答

⑤施設・設備について ご意見をご記入ください。(自由記述)

3 件の回答

・要修繕箇所を書かないようにと担当の方から言われたが、それでよいのだろうか。誰かが気付く必要があるからこそ毎月点検していると思う。

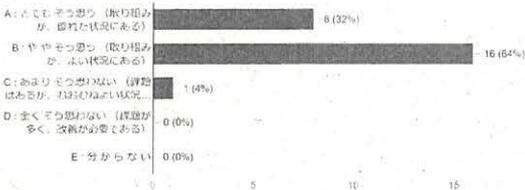
・修繕の予算がなく、厳しい状況にあって改善が難しく、児童生徒の学習環境が十分整っているとは、言い難い。

・校内では丁寧な点検がされているが、修繕費の捻出が難しい。わかば会や後援会等への協力を依頼するなど、検討が必要だと思われる。

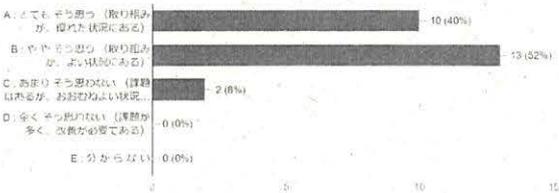
【前期 2 8】

1 1 開かれた学校について

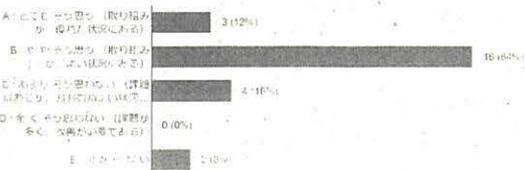
① 保護者への情報発信が十分に行われている。
25件の回答



② 保護者の意見を十分に聞いている。また、願いに応じている。
25件の回答



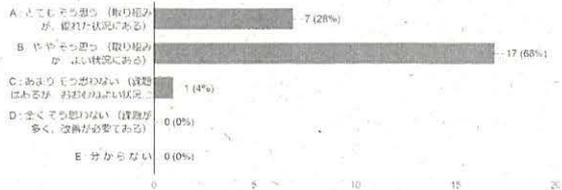
③ 地域や民間、関係機関と連携を図り教育活動に生かしている。
25件の回答



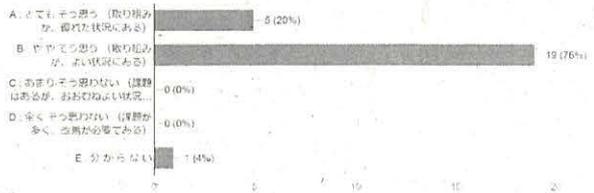
【後期 2 8】

1 1 開かれた学校について

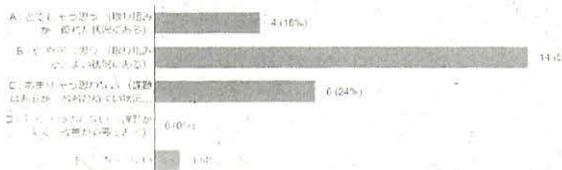
① 保護者への情報発信が十分に行われている。
25件の回答



② 保護者の意見を十分に聞いている。また、願いに応じている。
25件の回答



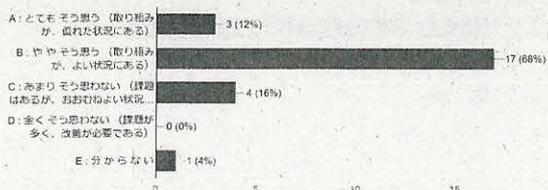
③ 地域や民間、関係機関と連携を図り教育活動に生かしている。
25件の回答



【前期 2 9】

④ 大学との連携を十分に図っている。

25 件の回答

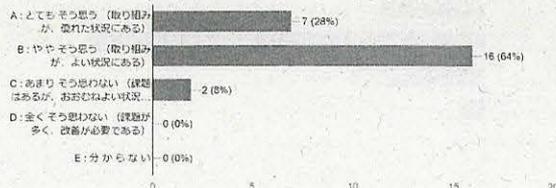


⑤開かれた学校について ご意見をご記入ください。(自由記述)
0 件の回答

【後期 2 9】

④ 大学との連携を十分に図っている。

25 件の回答



⑤開かれた学校について ご意見をご記入ください。(自由記述)

3 件の回答

- ・地域とのかかわりが増えるような授業づくりを考えたい。
- ・本人の思いを聞く機会ももてたらよいと思う。
- ・今ある環境を活用して、児童生徒の活動の幅が広がるように工夫していけるとよいと思う。

【前期 3 0】

1 2 その他

★その他のことなど、ご意見ありましたら、ご記入ください。(自由記述)

1 件の回答

- ・教員が足りないことで先生方一人一人への負担が増えます。早急に補充をお願いしたいです。

【後期 3 0】

1 2 その他

★その他のことなど、ご意見ありましたら、ご記入ください。(自由記述)

1 件の回答

- ・みんなが動きやすいように考えてもらえていることを感じています。いつもありがとうございます。
- ・「〇〇だった、〇〇が気になった」ではなく、「〇〇だったから、〇〇してはどうか」と、提案までを含めて話し合いができるとうよい。
- ・教職員大幅不足の中、大きな事故や事件もなく、生徒や教職員からの不満がないのは、学部主事自ら、身の粉にして動いているうえに、常に教職員への感謝の言葉を言葉や適切なアドバイスを忘れない姿があるからで感謝しかない。

1 A（とてもあてはまる）の項目が10%を下回るもの

区分	質問内容	前期	後期
学校教育目標	1 学校教育目標及び教育方針が、教職員・保護者に理解されている。		▲
	2 学校教育目標を具現化した目指す子ども像・各学部の目標が、教職員・保護者に理解されている。		▲
	3 教育活動全般にわたって評価を行い、次の計画に生かしている。	▲	
運営・組織	4 分掌相互の連絡・調整が円滑に行われ、有機的に機能している。	▲	▲
	5 教職員の意見が教育活動や学校運営に反映され、意欲的に取り組める環境となっている。	▲	
学習指導	1 年間指導計画を整備し、小・中・高の一貫・継続した指導に努めている。	▲	▲
施設設備	1 教室や特別教室の環境整備を計画的に行っている。	▲	

2 A（とてもあてはまる）とB（ややあてはまる）の項目を合わせて75%を下回るもの

区分	質問内容	前期	後期
運営・組織	3 教職員一人一人の能力や適性を考慮した校務の分担がされている。		▲
	5 教職員の意見が教育活動や学校運営に反映され、意欲的に取り組める環境となっている。	▲	
	8 働き方改革への取組が適切に行われている。	▲	▲
研修	3 校内研修を計画的に推進し、実践の場で生かしている。	▲	
	4 校内・校外の研修会に進んで参加するなど、教員としての資質や専門性の向上に努めている。		▲
	5 地域のモデル校としての実践をし、発信や研修の受け入れをしている。		▲
学習指導	1 年間指導計画を整備し、小・中・高の一貫した指導に努めている。	▲	
	9 交流及び共同学習では、双方の児童生徒の目標が達成されるように計画・実施されている。	▲	▲
	10 児童生徒が日常生活に生かすことができるように、適切に道徳教育が行われている。		▲
進路指導	7 キャリアパスポートを活用している。	▲	▲
開かれた学校	3 地域や民間、関係機関と連携を図り教育活動に生かしている。		▲

3 次年度に向けて

学校教育目標	<ul style="list-style-type: none"> 学校教育目標や目指す子ども像を教職員・保護者・児童生徒とで共有し、チームとして取り組んでいく必要がある。 教育活動全般を振り返り、目指す子ども像に迫れたのか、教育の成果について振り返る機会を設定する必要がある
運営・組織面	<ul style="list-style-type: none"> 分掌部会を適宜実施し、分掌内・分掌相互の連携を図りながら業務を遂行していく必要がある。 「ウェルビーイングを実現する学校づくり」の研究テーマのもと、気持ちよく意欲的に働ける職場づくりに一層努め、教職員全員で働き方改革を進めていく必要がある。
学習指導面	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領に基づく系統性のある学習を展開するために、年間指導計画を更に整備・充実させていく必要がある。 交流及び共同学習においては、児童生徒の目標等についても相手校と互いに確認し、充実した学びが実現するように支援する必要がある。
進路指導面	<ul style="list-style-type: none"> キャリアパスポートの活用も含めて、自分を見つめ直したり、将来の生活について考えたりすることができるように、発達段階や学年等に応じて、計画的な進路指導が行えるようにする必要がある。

1 令和6年度 学校行事等

(1) 主な行事

※昨年との変更点

月	日	曜	行事名等	備考
4	8	月	始業式	
	9	火	入学式	小学部3名・中学部6名・高等部7名
	27	土	授業参観、PTAわかば会集会等	
5	10	金	中学校との合同運動会	観客ありで実施。競技の動画配信も実施
	29	水	個別懇談会	午後放課
	30	木	個別懇談会	午後放課
	31	金	個別懇談会	午後放課
6	4	火	小学部学校見学会	
	6	木	中学部学校見学会	
	7	金	高等部学校見学会	
	10	月	高等部春季就業体験（～21・金）	2週間の実施、中学部なし
	13	木	校内就業体験参観	
	14	金	中学部学習参観	一日
	27	木	中学部修学旅行（～28・金）	宿泊あり（福井方面）
7	1	月	学校説明会	デイサービス向け
	4	水	中学部宿泊学習（～5・木）	1泊
	5	金	小学部修学旅行	一日のみ
	11	木	高等部2、3年修学旅行（～12・金）	宿泊あり（関東方面）
	19	金	夏休み前全校集会	
	22	月	高等部進路懇談会（～26・金）	
	23	火	デイサービス機関面談（～24・水）	18名参加
	31	水	小学部親子体験学習	幼児15名 保護者24名参加
8	1	水	高等部体験学習	生徒18名 保護者18名参加
	2	金	中学部体験学習	児童 9名 保護者14名参加
	29	木	夏休み明け全校集会	
9	2	月	教育実習開始（～9/24・火）	教育実習生9名
	30	月	前期終業式	

10	2	水	後期始業式	
	12	土	学習発表会	午前開催、 近隣・同窓生へご案内
	22	火	中3校外学習(進路)	
11	5	月	高等部秋季就業体験(～22・金)	校外(1～3年23名)
	6	火	中学部秋季就業体験(～12・火)	校内(1～3名16名) 中3校外なし
	12	火	校内就業体験保護者参観	
	13	水	小学部授業参観 給食試食会、食と健康についてのおはなし会	
12	1	日	入学検査(小、中)	
	2	月	入学検査(高) ※児童生徒休業日	▲休業日になることの保護者案内
	13	金	公開教育研究会	参集のみ
	18	水	進路懇談会(～19・木)	高等部のみ午後放課
1	15	水	冬季就業体験(高3)(～21・火)	進路予定先での実習
	22	水	学部別授業参観(～24・金)	
	29	水	選挙について出前講座	外部講師
2	3	月	児童生徒会会長選挙	体育館に全員集合して実施
	17	月	後期児童生徒総会	体育館に全員集合して実施
3	7	金	卒業を祝う会	
	13	木	卒業式	小学部3名・中学部5名・高等部8名
	19	水	修了式	

※例年は、年間通して介護等体験生の体験を受け入れているが、昨年に引き続き中止となった。

(2) 交流及び共同学習

	交流校	本校参加学年	主な内容
小学部	附属小学校4年生	3、4、5、6年生	さつまいもの苗植え 草むしり 収穫 集会
	居住地校	希望者8名	通常級及び支援級にて交流
中学部	附属中学校	希望者	総合的な学習による学校紹介動画を通しての 間接交流

(3) 校外学習

本校では、借り上げバスや公共の交通機関を利用して校外学習を実施している。授業で学習したことの体験や余暇を豊かにするための学習を積み重ね、公共の施設の使い方に慣れていくことを目的にしている。

○小学部

期日	学年	行き先	利用交通機関	主な内容
5/24	1～6	太閤山ランド	借り上げバス	自然体験
6/13	3、4	梅かまミュージアム	借り上げバス	社会の仕組み
6/24	1、2	こども図書館、中央児童館	借り上げバス	絵本の利用
7/5	5、6	石川県	新幹線、借り上げバス	修学旅行
10/24	1～6	富山市ファミリーパーク	借り上げバス	自然体験
11/7	5、6	アピタ富山店、富山県警察本部	借り上げバス	社会の仕組み
11/14	3、4	富山市科学博物館	借り上げバス	自然の仕組み
11/19	1、2	大島絵本館、大島中央公園	借り上げバス	絵本の利用

○中学部

期日	学年	行き先	利用交通機関	主な内容
6/27、28	3	福井県	新幹線、ジャンボタクシー	修学旅行
7/45	1、2	砺波青少年自然の家	借り上げバス	共同宿泊学習
9/26	1、2	立山グランドボウル、サイゼリア	路線バス	余暇学習、施設見学
10/22	3	フレンドリーハウス	借り上げバス	進路学習
11/22	1～3	ファボーレ	借り上げバス	店舗での買い物学

○高等部

期日	学年	行き先	利用交通機関	主な内容
4/16	2	多機能型就労支援事業所 MUROYA	借り上げバス	事業所見学
6/19	1	富大キャンパスクンチーム、ひまわり	借り上げバス	事業所見学
5/24	1	アピタ東店ワンダーボウル、マルート	路線バス	余暇学習、食事
5/24	2	富山市総合体育館、マルート	路線バス	
5/28	3	ジャンカラ富山駅前店、マルート	路線バス	
7/1112	23	関東方面	新幹線、借り上げバス	修学旅行
9/12	1	称名滝、立山カルデラ砂防博物館	借り上げバス	郷土学習（宿泊学習代替）
1/17	1	満点の湯富山店、マルート	路線バス	
1/17	2	富山県美術館、マルート	路線バス	
1/31	3	富山市役所、マルート	路線バス	市役所の利用等

(4) 進路指導

○小学部

- ・3組 秋季就業体験期間中に、高等部生徒と同じ場で仕事をする体験を行う。
 中学部の作業学習を見学する機会を設定する。

○中学部

- ・春季就業体験は行わず、学校生活全体の取組の充実を図った。R7は作業学習の時間において、高等部の就業体験等の見学を実施する予定。
- ・秋季就業体験期間の中3生徒の校外体験を取止めとし、校外学習で事業所を見学した。

○高等部

- ・1年の秋季就業体験から校外で体験実習を行い、働くことへのイメージをもてるよう段階的に進路学習を進めている。
- ・生徒のニーズに応じた進路学習及び校外就業体験を通して自己理解を進め、本人が適切に進路を決定できるよう支援している。
- ・保護者にも進路研修会や進路懇談会を重ねることで、子どもに合った就業先について考える機会になり、事業所や企業等の見学希望が増えている。

高等部の進路実地学習

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
高1			(事業所見学 ①) 校内		職場体験			校外就業体験	進路懇談会		(事業所見学 ②)	
高2	(ワークショップ)		校外就業体験		職場体験				進路懇談会		(事業所見学 ③)	
高3	進路後援会								進路懇談会	校外就業体験 (市役所)		

- ・ビジネスマナー講座 10/24
- ・清掃技術指導
 (年間12回)
- ・農作業技術指導
 (年間12回)

※高2は生徒の実態や希望に応じて、2か所の体験先で校外就業体験を行い、自己選択できる機会を持てるようにしている

令和6年度 第1回学校評議員会・学校運営協議会（紙面開催）

学校評議員（3名）からのご意見等

1 学校運営に関する評価計画 資料1について

ご意見		よろしければ、ご意見を具体的にご記入ください
3	よい。	<ul style="list-style-type: none"> ・年間計画を策定して実施されており、良いと思います。 ・保護者・教員から複数回にわたり意見を募るなど適切に計画されていると思います。
0	改善が必要。	
その他（ご助言等）		

2 本校の概況について

(1) 運営方針（学校案内より）

(2) 昨年度の卒業生の進路状況

資料2

(3) 4月からの様子

資料3

ご意見		よろしければ、ご意見を具体的にご記入ください
3	よい。	<ul style="list-style-type: none"> ・求人先と進路、未就労生徒数、理由等はいかがでしょうか。 ・一人一人に合ったカリキュラムで進めてもらえるのでいいと思います。 ・様々な行事や体験活動が計画的に行われていることが子ども達の成長につながっていると感じます。 <p>今後も子ども達の成長につながるよう、また、先生方の負担等も考慮しつつ、活動を計画していただけたらと思います。子ども達はもちろん、先生方も元気があることが一番だと思います。</p>
0	改善が必要。	
その他（ご助言等）		
<ul style="list-style-type: none"> ・卒業生も個々に合った事業所などに進み、頑張っているのがよく分かります。先生方のアフターケアも卒業生にとっては支えになっていると思います。 		

3 今年度の学校運営計画資料4 について

(1) 学校運営計画

(2) 重点課題の取組について

ご意見		よろしければ、ご意見を具体的にご記入ください
3	よい。	・課題を明確にして取り組んでおられるところに、子ども達のために常に学校運営を見直しながら計画しておられることが伝わります。
0	改善が必要。	
その他（ご助言等）		

4 地域との連携について 資料5

(1) 作業学習・就業体験を支える地域連携

(2) 地域における体験学習

(3) 附属学校園とのつながりを生かした取組

ご意見		よろしければ、ご意見を具体的にご記入ください
3	よい。	・地域で協力できることがあれば教えてください。 ・子ども達の将来を見据え、様々な企業・施設等と連携を取りながら学習をすすめておられることが分かります。子ども達のためにご尽力いただき、ありがとうございます。
0	改善が必要。	
その他（ご助言等）		
・高3になったとき、ほぼ就労先が決まっている生徒さんは、その事業所で行う作業に近い内容の作業学習が多くできるようにしてもらえれば助かります。		

ご意見、ありがとうございました。

令和6年度 第2回 学校評議員会記録

日時：令和7年2月27日（木）

13:00～14:00

場所：附属特別支援学校 校長室

（資料は別紙）

○校舎施設の視察を終えて

宮岸様より

- ・リード線を持っていると、車のバッテリーにつながれば使える。インバータ。リード線につながればよい。防災のときにも使える。捨てなくてもよいかもしれない。400ワットあればいくつでも使える。（宮岸様）発電機には、ガソリンが必要であるが、ガソリンを長くおいておくとオイルが固まることもある。車のガソリンを使うという手もある。

1 学校長あいさつ

学校としてウェルビーイング、子ども達と教職員も学校ぐるみで学校や業務の改善に取り組んでおり、今年度は第一歩を踏み出したところ。忌憚のないご意見をいただきたい。

2 本年度の取組について

（1）令和6年度学校行事等（2、3ページ目）

○主な行事 変更等の確認

○交流及び共同学習

希望者は8名。通常級、支援級、一回ないし2回の実施。

中学校とは、動画を作成して間接交流を行った。

○校外学習

回数、方法等を精選して実施。予算が足りない分は寄付金で賄っている。

○進路指導

小から中、中から高とスムーズに進むように発達段階に合わせた指導の必要性を感じている。高等部の就業体験を見学するワンステップを踏むようにしていく。高等部は春季就業体験を3週間から2週間にした。

(2) 令和6年度学校運営計画 (P6～)

ウェルビーイング公をテーマにした公開教育研究会について

テーマに沿った3つの部会で進める。一つの部会につき、だいたい3、4人のグループで進めた。

目標3部会は、取り組みをまとめて応募したところ、地域活性化部門で最優秀賞をいただいた。データを取って本人も確認しながら自分のできそうな運動を本人が考えて決めていくということが評価された。

目標11部会は、教育DXのDCの教育体験表を作成したグループ

目標12部会は、指導体制、ICT環境の整備、教育研究基盤の整備について取り組んでいる。

○令和7年度 重点課題等の取組について

・A 教育課程・教育活動

・B 働き方改革・業務改善、ウェルビーイングの向上を目指した取組

・Aの教育課程・教育活動については、年間指導計画を見直しして修正を行った。国語、数学、生単、どんな内容を扱うのかということまで書いてあるものにする。系統グループで考えて入れてもらっている。中学部では作りながら授業も実践していった。

総合的な学習、調べるテーマではなくて子どもにどんな力をつけさせたいかということを考えて取り組みを行った。

(動画視聴 地域調べ班) 公園をみんなで紹介しよう

・水、遊具、看板を調べ、友達と協力してまとめ、廊下に掲示した。発表したいという声が上がって、お家の人の前で発表したいということになり、学習発表会で発表した。栄養調べ班では、友達と献立を考えて、友達に発表して、小学部の児童にも中学部でどんな学習をするのか知らせることもなった。献立として出し、給食でお勧めポイントを紹介したり、感想をもらったりした。これらが今求められている。まとめるだけでなく、活用していく、発表することが次への意欲となった。高等部の学習発表会での模擬店は、楽しかっただけでなく模擬店の運営でどんな力をつけさせたいのかということを考えて行った。

B 働き方改革

・本来は、PDCAだが、本校はDCAPの形で進め、計画は最後にして業務をDOからはじめられるように進めている。学習発表会後にアンケートを

取り、実行委員会で検討して、会議をして、次の7年度からすぐにスタートできるようにした。会議で同意を得て次の案まで立てることもした。

- ・教師間の情報交換・情報共有の充実は△だった。来年度に向けて、目標を検討したり、授業に出ている先生たちで共有していく時間としたりしていきたい。(7ページ)

(3) 令和6年度 学校運営に関する評価計画と実際

- ・評価計画の実際は9ページ真ん中に書いてある。アンケートを実施したのみで止まっていたのが問題だと思っている。後期のものと前期のものどこれらを公表し、次年度の案に盛り込んでいきたい。学校教育目標の検討の機会の設定を追加した。評議員会では、学校の教育目標についてはこれまでお話できていなかった。
- ・資料③に本校の教育理念、教育目標、学部目標等があるが数年変わっておらず、見直しをしていなかった。コロナもあり、時代も大きく動いてきているので、今あるものを見直しして教員だけでなく子ども達や保護者とも共有することを考えている。まずは、教員間でこれを見直したいと思っている。

(4) 学校評価アンケート集計結果(保護者)

- ・保護者アンケートの分析結果資料(P14)
- ・次年度に向けて
 - 10の項目については、活動の頻度が差がある。子どもの学びの充実のためにICTの活用ができるように教師間で情報共有をしていく。
- ・14項目は保護者の要望が高いという項目とも言える。保護者への情報共有について引き続き取り組んでいく。
- ・18項目について、チャレンジ活動について毎年低い項目。1年間で目指す姿を子ども達本人と共有しながら教育活動に望みたい。ご家庭と教育支援計画を共有するところから連携を深めたい。

(5) 学校評価アンケート集計結果(教職員)(P30)

- ・後期は課題意識が高まったのではないかと。前期も後期も△がついたものを次年度に挙げた。教育目標を共有して取り組んでいく必要がある。教育活動全体で教育活動の成果について振り返り必要がある。組織では分掌部会や分掌相互の連携がまだまだできていないことが見えている。気持ちよく意欲的に働ける職場の姿を目指していきたい。
- ・交流では、相手校と目標を共有して活動をしていきたい。

- ・進路では、キャリアパスポートの活用も含めて丁寧な指導が必要と
思っている。それができると子供にも伝わると思っている。

(6) 高等部生徒の進路予定先

- ・高3の進路予定先について確認。

3 評議員の皆様より

(宮岸様)

- ・たくさんの行事(校外学習)があるが、借り上げバスを使っているのであれば、バスを1台持って運転できる人を雇ったらどうか。教員の業務が圧迫されているのではないか。
→以前、小型のマイクロバスが壊れたときに、中古のマイクロバスでも1500万かかると以前言われた。大学はもう買うつもりはない。メンテナンスと人件費がかかる。校外学習については、年間指導計画に、どんな学習をするからここに行くということを盛り込んだ形にして計画している。

(中村様)

- ・就業体験先は、妻に任せていたので、本人が行きたいと言ったところに行かせていた。結果、進路先は本校の先輩がいるところに行かせることになった。本人的には、一番は人間関係で決めた。他の体験先では、話をしたときに、反応がなくて寂しい思いをしたり、自分とはタイプが違う人がいたりしたので、進路先として最後に選んだのは、先輩がいるところだった。高等部に入り、自分で分かって自分で決めることになり、だんだん(性格が)明るくなった。
- ・金銭に関することで、これまでお金はチャレンジ給料として遣っていた。しかし、本人はお金の遣い方をいまいちわかっていない様子である。本人に分かるようにお金の遣い方を学習してもらえるとよい。自分で働いて、そのお金をちょっとぐらい自分で管理してほしい。修学旅行では、本人にお金を渡していたのにほとんど遣わずに帰ってきた。卒業後に近い形でお金の学習がしていけるとよいと思う。
- ・卒業後、通勤の際に最寄り駅まで迎えに行かないといけな。卒業前に公共交通機関の利用なども行い、スムーズに移行していけるとよい。

(萩本様)

- ・全体的に感じたこととして、さすがに附属さんだと思って聞いていた。本校の使命から見直しをしている。(教員が)小中高とローテーションしながら勤務している。それが小中の強みかなと思う。将来につながる。保護者アンケートのどこ

ろで△のところがと言っておられたが、課題なのは保護者に成果がどれだけ伝わるかということに苦慮しておられるのかなと思って聞いていた。充実した活動をしておられるが△のところが出るのは、それぞれの活動がその子の将来にどれだけつながるかが見えるかどうかなのかなと思う。ラーメンを作ることがその子の将来にどうつながるのかということが見えてくるとよい。それぞれの活動が、一生のどの部分につながってくるのかが見えるとよいと思う。進路研修会では、進路のことについて講演会などがあるが、そのあたりで保護者と教員とで連携を図ることができたらよいと思う。

- ・修学旅行の行き先アンケートにすごく困った。方面ではなく、ねらいが保護者に見える、伝わるのが大事。観光ではなくて、ねらいが伝われば、意見も言えるのではないかと思った。細かいことの一つ一つ、どんな力になっていくのかが分かるとよい。方面だけ聞かれると、いかにも観光になる。どこに行って、どんな力を付けさせたいのかが重要だと思う。

ご助言をいただいたことを来年度の計画に生かしていきたいと思います。

令和6年度 第2回 学校運営協議会記録

日時：令和7年2月27日（木）

14:00～14:30

場所：附属特別支援学校 校長室

（資料は別紙）

- 1 中学部・高等部の作業学習・就業体験を支える地域連携（資料参照）
- 2 地域における体験学習（資料参照）
- 3 附属学校園とのつながりを生かした取組（資料参照）

（副校長）

・附属学園と一緒に敷地にいるので、連携していけるとよい。また、本校発信で外に出る機会を作っていけたらよいと考えている。他県ではカフェを開いたりしているが、できる部分でしていけたらと思っている。附属学校園も協力して下さるので、校内でどんなアイデアを出すかだなという状況。何かよい案はないでしょうか。

（宮岸様）

・まず、同じ場において挨拶をするところなのかなと思っている。桜谷の小学校と違って保護者と一緒に来る人が多いので、その分、地域とのつながりは少ないように感じる。

（副校長）

・地域の中を歩くということがあまりない。ゆうゆう館から学校までしかないが、その他の学習の場面で学校から出たところに学習の場を移せば可能かもしれない。お話を聞きに行くとか。またご相談させていただきたい。

（宮岸様）

・地域で集まることが、地域自身がなくなっている。住民運動会も子ども達だけの運動会になってきた。午前中だけで、お弁当も食べなくなった。また本校の学習の展開の工夫の仕方なのかなと思っている。地域住民は、役員さえ引き受けない。住宅によって年代が上がって、若い人がいなくなって、行事が成り立たなくなってきて

いる。地域に消防団員が一人もいない。屋根雪の応援隊も市が作ると言っても、できる人がいない。そういう形になってしまっている。

(萩本様)

- ・総合的な学習の時間の取組。小学校にどんなものを使いたいという要望を出して、議員さんを動かして伝える。

(宮岸様)

- ・通学路の安全点検をやるときに道路管理者、警察、地区センター方については、町内の方から危険個所を点検して伝えたら、行政の人は来てくれるし、いくつかはやってくれる。予算を持っているので、先取りで声を上げたものところに来てくれる。心配ならば、市議員に伝えておけば、喜んで来てくれる。現場で写真も撮ってくれる。

(副校長)

- ・地域の皆様とのパイプを作って、附属の難しさを乗り切っていく。

(宮岸様)

- ・大切なことは、気にせずに声をあげること。

(副校長)

- ・子どもの学習をうまく使っていく、そのような視点をもって子どもの学習計画を立てていく。

4 その他

(1) 今後の学校の予定について (資料参照)

(2) 次年度の研究会について

今年度と同様に12月に行う。次年度は、子ども達の姿を直に見ていただく予定。